

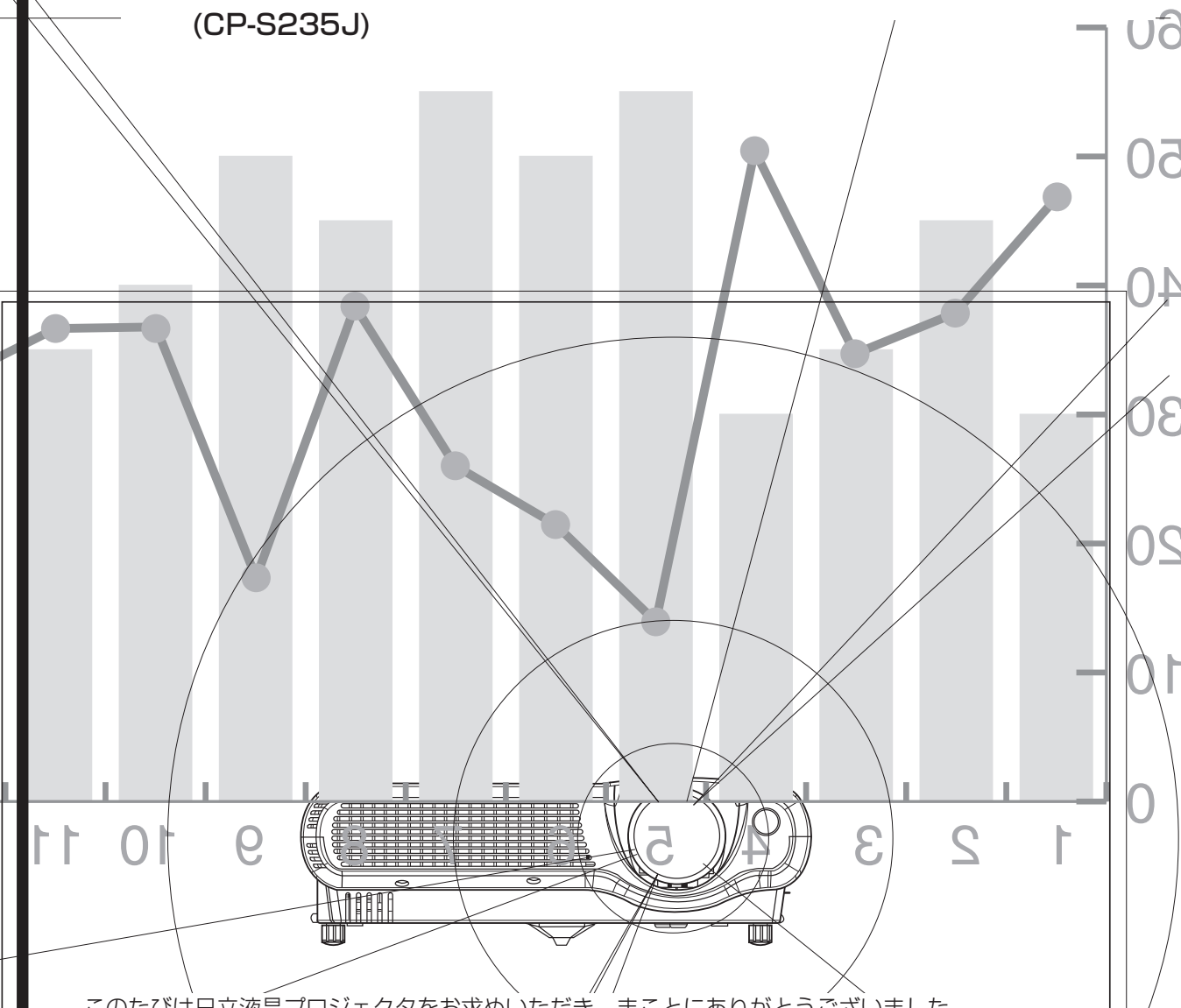
HITACHI

液晶プロジェクタ

型名 **CP-S235**

(CP-S235J)

取扱説明書

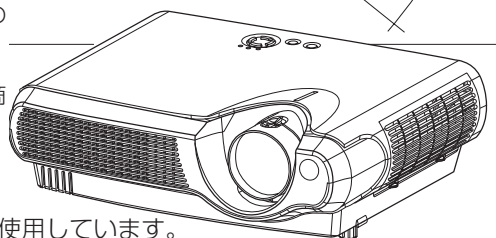


このたびは日立液晶プロジェクタをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

商標について:

- ・VGAおよびXGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。
 - ・AppleおよびMacはApple Computer, Inc.の登録商標です。
 - ・VESAおよびSVGAはVideo Electronics Standard Associationの商標です。
 - ・WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。
- その他の社名および商品名等は各社の商標または登録商標です。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

はじめに

特長

本機は各種のコンピュータ信号およびNTSC/PAL/SECAM方式のビデオ信号をスクリーンに映し出せる投射型液晶プロジェクタです。

● 高輝度

UHBランプ、高効率光学系の採用により、高輝度を実現。

● 騒音低減機能

プロジェクタ使用時の騒音を低減。

● ユーザー調節登録機能

マイメモリ機能で、最大4種の調節を予め登録できます。

● 拡大機能

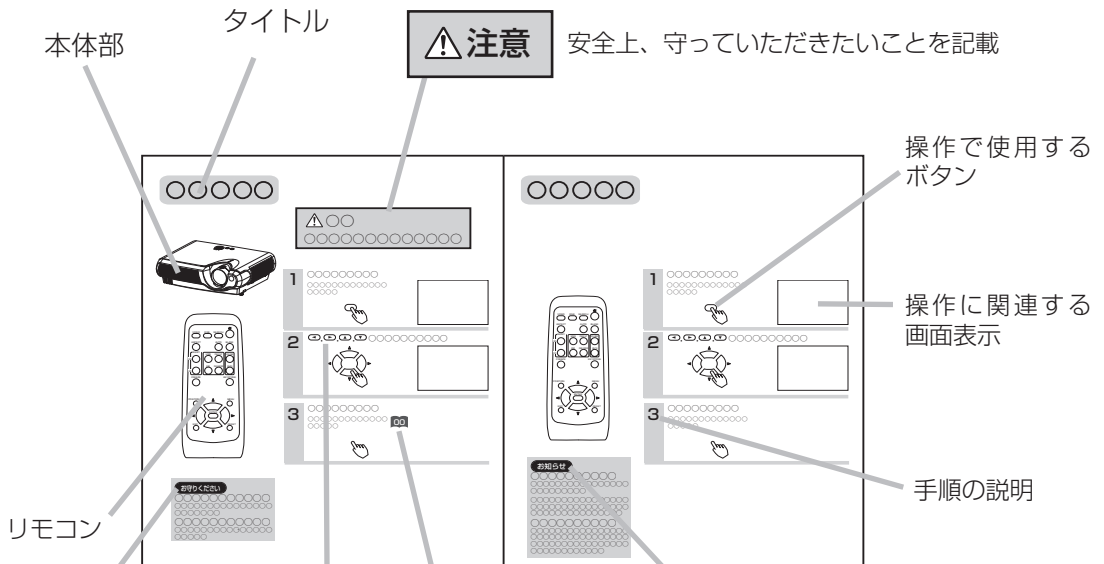
お好みの部分を拡大表示できる「拡大機能」を装備。

● 台形歪み補正機能

歪みのない画像をすばやく再現。

本書の見かた

下図をご参考に本書をお読みください。



お守りください

操作上、守っていただきたいことを記載

参照ページの記号

カーソルボタンの記号

- ◀, ▶, ▲, ▼ 上下左右いずれかの操作
- ▲, ▼ 上下方向の操作
- ◀, ▶ 左右方向の操作

お知らせ

操作上、知っておいていただきたいことを記載

もくじ

はじめに

特長	2
本書の見かた	2
使用上のご注意	4
安全上のご注意	4
お守りください	8
電源高調波について	9
お使いになる前の準備	10
各部の名称	11
プロジェクタ	11
リモコン	12

設 置

プロジェクタとスクリーンの配置	13
アジャスタの使いかた	14
お持ちの機器との接続	15
パソコンとの接続	15
DVDプレーヤやビデオとの接続	16
モニタとの接続	17
スピーカー(アンプ内蔵)との接続	17
電源コードの接続	18

基本的な使いかた

リモコンの使いかた	19
電池を入れる	19
リモコン操作について	19
電源の入れかた、切りかた	20
電源を入れる	20
入力信号を選択する	21
電源を切る	22
音量を調節する	23
音声を一時的に消す	23
画面位置を調節する	24
画面を自動的に調整する	24
台形歪みを補正する	25
画面を拡大する	25
映像を静止させる	26
映像信号を探す	26
画面の縦横比を選ぶ	27
画面を一時的に消す	27

各種機能の設定

メニュー機能の使いかた	28
メインメニュー	29
映像1メニュー	30
映像2メニュー	31
入力メニュー	32
オートメニュー	34
スクリーンメニュー	35
その他メニュー	36

お手入れ

ランプ	37
ランプについてのご注意	37
ランプの交換	38
エアフィルタ	39
エアフィルタの掃除	39
エアフィルタの交換	40
その他のお手入れについて	41
プロジェクタ内部のお手入れ	41
レンズのお手入れ	41
キャビネット、リモコンのお手入れ	41

付 録

信号入/出力端子仕様	42
コンピュータ信号について	43
対応信号例	43
初期設定信号について	44
パソコンの画面を操作する	45
RS-232C通信について	46
ケーブルの接続	46
通信設定	46
RS-232Cコマンド一覧	48

ご 参 考

故障かな?と思ったら	53
メッセージについて	53
インジケータランプについて	55
故障と間違えやすい現象について	57
仕 様	58
保証とアフターサービスについて	59
ユーザー登録のご案内	60
お客様ご相談窓口	60

はじめに

設 置

基本的な使いかた

各種機能の設定

お手入れ

付録

ご参考

使用上のご注意

ご使用のまえに

ご使用にまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので予めご了承ください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

絵表示の意味



気をつけなければならない。「注意」を示します。



「破裂注意」



してはいけない。「禁止」を示します。



「分解禁止」



必ず行う。「強制」を示します。



「電源プラグをコンセントから抜くこと」

安全上のご注意

警告

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がある、本機および電源コード、ケーブル類などに損傷がある、本機の内部に異物（水、金属など）が入った、などの異常や故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

電源プラグをすぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

●電源プラグはすぐに抜くことができるように設置する。

■子供やペットに注意する



本機や付属品（リモコン、電池など）の取扱いを誤ると、火災、感電、けが、火傷、視力障害などの原因となります。お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には、十分注意してください。

警告

■異物や液体を入れない



内部に金属類などの異物や水などの液体が入ると、火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- 風呂場やシャワー室、屋外や水辺など、ぬれるところに置かない。
- 花瓶、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを近くに置かない。
- 金属や、燃え易いものなどを近くに置かない。
- 本機を付属品や信号ケーブル、コネクタ以外のものと一緒に箱やバッグに入れない。

■分解したり、改造したりしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電、故障の原因となります。

内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。

■衝撃を与えない



落としたりぶつかけたりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

■不安定な場所に置かない



落ちたり倒れたりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定なところに置かない。
- キャスター（車）付きの台にのせる場合はキャスター止めをする。
- 本体の側面が下向きや、レンズが上向き、下向きには置かない。
- 天井り設置や通常と異なる設置については、必ず事前に販売店に相談する。

■高温に注意する



使用中や使用後しばらくは、本機のレンズや通風口から出る空気は高温になり、火災、火傷の原因となります。また、内部の温度が上がりすぎると故障の原因となることがあります。

- 使用中や使用後しばらくはレンズや通風口の付近に触れない。
- 風通しの良い場所に、周囲の壁や物から30cm以上離して設置する。
- 金属などの熱が伝わり易いものや、燃えやすいもの、熱に弱いものの上や近くで使用しない。
- レンズや通風口の近くに物を置かない。
- 通風口を塞がない。
- 通風口のある面を下にして置かない。
- テーブルクロスや布などをかぶせない。
- カーペットや布団の上に置いて使用しない。

■レンズをのぞかない



ランプの点灯中は強い光が投射されていますので、視力障害などの原因となります。

絶対にのぞかないでください。

■指定（本体に表示）の電源電圧で使用する



指定の電源電圧以外でのご使用は、火災、感電の原因となります。

必ず指定電圧の電源コンセントを使用してください。

警告

■電源は正しく接続する



電源コードの取扱いを誤ると火災、火傷の原因となります。

本機に付属の電源コードを、正しくご使用ください。

- ぬれた手で電源コードや電源プラグアダプターに触れない。
- 電源プラグや電源プラグアダプターの周辺に付着したほこりや金属類は、接続まえに乾いた布で拭き取る。
- 電源プラグや電源プラグアダプターは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しない。

■アース線は必ず接続する



アース線を必ず接続すること

アース線を接続しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。必ず接地を行ってください。

電源コードは必ず本機に付属のものをご使用ください。2つ穴プラグのコンセントを使用する場合は付属の電源プラグアダプターをご使用ください。電源プラグアダプターは、必ず、電源プラグを電源につなぐ前に、アース線を接続してご使用ください。また、アース線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

■ランプの取扱いに注意する



破裂注意

本機は、ガラス製で寿命のある高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると火傷の原因や、破裂してけがの原因となります。

ランプの取扱いについては必ず本書の「ランプ」の項をお読みください。ランプ交換の際は本書の「仕様」の項に記載の交換用ランプの型名をご確認のうえ、販売店にご連絡ください。

- ランプに衝撃を与えたり、傷つけたりしない。
- ランプ交換は高温状態で行わない。電源スイッチを切って十分冷ましてから行う。
- 交換用ランプは、本書に指定の、新しい(未使用)ランプを使う。
- 廃棄は、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従って正しく行う。

■電源コードや接続ケーブルを傷つけない



損傷のある電源コードや接続ケーブルを使用すると火災、感電の原因となります。

電源コードや接続ケーブルに損傷がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

- 本機や重いものを載せない。
- ケーブル部分を持って引っ張らない。
- 加熱しない。本機のレンズや通風口、ヒータなどの発熱源の近くには置かない。
- 無理に曲げたり、加工したりしない。

■電池の取扱いに注意する



電池(リモコン用)の取扱いを誤ると火災や人体への傷害の原因、破裂してけがや周囲の汚染の原因となります。

電池交換の際は、必ず本書の「リモコンの使いかた」の項をお読みください。

- 電池は子供やペットの届かないところに保管する・万一、飲み込んだりした場合はすぐに意思に相談する。
- 電池を火や水の中に入れてない。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥した場所に保管する。
- 電池に衝撃を与えたり、傷つけたりしない。分解、半田付けなど、加工しない。
- 電池を充電したり短絡したりしない。電池をピンセットなどの金属製の物で持たない。
- 交換電池は、本書に指定の、新しい(未使用)電池を使う。
- 電池を入れるときは、リモコンの極性表示(⊕、⊖)に注意して正しく入れる。
- 電池が液漏れした場合は、漏れ液を布などで拭き取って新しい電池に交換する。漏れ液には直接触れない。皮膚や衣服に付いてしまった場合は水でよく洗浄する。
- 廃棄は、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従って正しく行う。

⚠ 注 意

■移動や運搬のときに衝撃を与えない



落としたりぶつけたりすると、けがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると**火災、感電の原因**となることがあります。

落としたりぶつけたりしないように注意してください。

- 使用中や使用後しばらくは移動しない。使用後の移動は本機を十分冷ましてから行い、移動の際は予め電源コードやケーブルの接続を外す。
- 移動時はレンズキャップを取り付ける（またはレンズドアを閉じる）。
- 本機やケーブルを投げたり、引きずったりしない。
- ソフトケースなどが付属されている製品の移動にはこれを使用する。
- 引越しや修理などで搬送する場合は、本機用の梱包材を使用する。

■本機の上に乗ったり、物をのせたり、ぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりすると、けがや火傷、破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると**火災、感電の原因**となることがあります。

- 指定のもの以外は取り付けたり、ぶら下げたりしない。

■湿気やホコリの多いところ、

煙草の煙や油煙、湯気などがあたる場所に置かない



火災、感電の原因となったり、故障や不具合の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器の近くに置かない。
- 喫煙所や、喫煙者のいる場所に置かない。
- * 人通りの多い場所など、煙草の煙やホコリが心配される環境でのご使用は、事前に販売店へご相談ください。機種により、別売の専用エアフィルタなどがある場合はこれをご使用ください。

■高温になるところに置かない



火災、感電の原因やキャビネットが傷む原因となることがあります。

- 直接日光の当たるところ、ヒータなどの発熱源の近くには置かない。

■使用しないときは電源プラグを抜く



電源の完全な切断のためには電源スイッチを切るだけでなく電源プラグを抜いてください。

- 長時間使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。
- お手入れやランプ交換のときなどは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。

電源プラグをコンセントから抜くこと

■2年に1度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災、感電の原因となることがあります。

内部にお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。
お客様による内部のお手入れは危険ですのでおやめください。

お守りください

■リモコンに衝撃を与えないでください

破損や故障の原因となることがあります。

- リモコンを投げたり、落としたりしないでください。
- リモコンに重い物を載せないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

■レンズの取扱いにご注意ください

レンズが傷つくと破損や故障の原因となることがあります。くもりや汚れは画像品質に悪い影響を及ぼすことがあります。

- 使用しないときはレンズキャップを取り付けて（またはレンズドアを閉じて）ください。
- レンズには直接手を触れないでください。
- レンズのお手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で行ってください。レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。
- 指定のもの（コンバージョンレンズなど）以外は取り付けしないでください。

■エアフィルタのお手入れについて

エアフィルタがホコリや汚れでつまると、内部温度が上昇して故障の原因となることがあります。内部温度の上昇を防ぐために電源が自動的に切れたり、「吸気口をチェックしてください」などのメッセージが表示されたりすることがあります。

本書の「エアフィルタについて」の項をお読みのうえ、正しくお手入れを行ってください。エアフィルタが損傷したり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。交換の際は本書の「仕様」の項に記載の交換用エアフィルタの型名をご確認のうえ、販売店にご連絡ください。

- ランプ交換の際は、エアフィルタも交換してください。交換用ランプをご購入になると、交換用エアフィルタが付属されている場合があります。
- エアフィルタを外した状態で電源を入れないでください。

■キャビネット、リモコンのお手入れ

誤った取扱いは表面の変質や塗装がはがれる原因となることがあります。

お手入れは、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、やわらかい布を水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞り、軽く拭いた後、別の乾いた軟らかい布で軽く拭いて仕上げてください。中性洗剤の原液は使用しないでください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
- スプレーは使用しないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
- 科学ぞうきんのご使用については、その注意書に従ってください。

■結露にご注意ください

本機を低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機内部の投射レンズやミラーに結露が生じ、画面がぼやけたり見えなくなったりすることがあります。

本機が周囲の温度に慣れるに従い、露が消えて画像は正常に戻ります。

■強い光を避けてください

直射日光や照明などの強い光がリモコン受光部に当たると、リモコン操作が正常に働かない場合があります。

- 光源は本機から遠ざけてください。

■電波を発生するものを避けてください

本機の近く電波を発生する装置を使用すると、画像が乱れたり、スピーカから雑音が発生したりする原因となることがあります。

- 携帯電話やトランシーバなどは本機から離れてご使用ください。

お守りください(つづき)

■ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効（LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定）にしてください。詳しくはパソコンの説明書をご覧ください。

■電源を入れる順序、電源を切る順序について

接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合は、本機の電源を入れるときはパソコンやビデオより先に、本機の電源を切るときはパソコンやビデオより後に、行ってください。

■映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。投映面（スクリーンや壁面）の特性により、画像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがあります。

●偏光スクリーンは使用しないでください。画面が赤味を帯びて見える場合があります。

■液晶パネルの焼きつきにご注意ください

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルと異なる縦横比の映像（例：「仕様」の項に記載の液晶パネルの仕様が4:3の場合は縦横比が4:3以外の映像）などを長時間または繰り返し投射すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残る場合があります。この場合は画面全体を白くして1時間以上投射し続けてください。

*白画面の表示にはブランク機能（「画面を一時的に消す」の項ご参照）をご利用ください。

■耀点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。画面中に耀点や黒点が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

■寿命部品について

光学部品(ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS(Polarized Beam Splitter)、コントラストアップフィルム)および冷却ファンは寿命部品です。長時間ご使用になる修理交換が必要になります。

■目の疲れにご注意ください

長時間のご使用は目が疲れる原因となります。ときどき画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量でご使用ください

隣近所へ十分配慮して、適度な音量で使用してください。特に夜間は小さな音でもとおりやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

電源高調波について

■JIS C 61000-3-2準用品

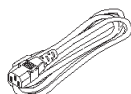
JIS C 61000-3-2準用品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値-高調波電流発生限度値(1相当当たりの入力電流が20A以下の機器)」を準用し、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。

お使いになる前の準備

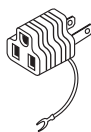
はじめに付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

お守りください

- 取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解のうえ、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。
- 梱包材は大切に保管してください。修理や引越しなど、輸送にはお買い上げ時の梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズまわりの梱包にはご注意ください。



電源コード



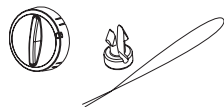
電源プラグアダプタ



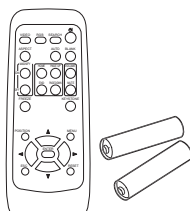
RGBケーブル



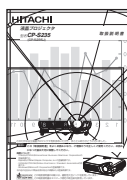
AUDIO/VIDEO
ケーブル



レンズキャップ
レンズキャップ用リベット
レンズキャップ用取付け紐



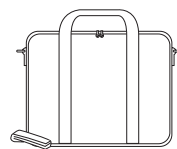
リモコン
単3形乾電池×2個



取扱説明書
（本書）



保証書



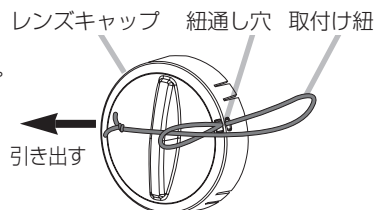
ソフトケース

レンズキャップの取付けかた

レンズキャップは紛失防止のため、取付け紐とリベットで本体に取り付けてご使用ください。

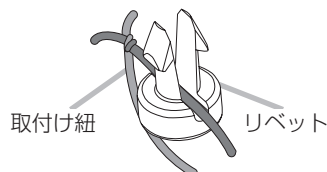
1 レンズキャップに取付け紐を取り付ける

右図のように、取付け紐の結び目の無い方の端をレンズキャップの紐通し穴に通します。通した先を輪に広げて、反対側（結び目のある方）の端を通し、引き出してください。



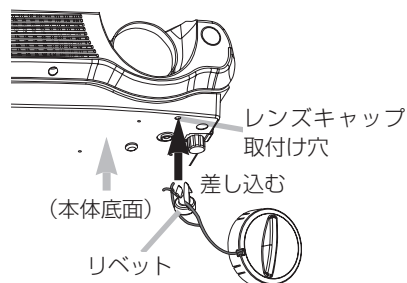
2 取付け紐をリベットの溝にはさむ

右図のように、取付け紐の結び目のある方の端の一本を、リベットの溝にはめるようにして、はさみ込んでください。



3 リベットを本体に差し込む

右図のように、本体底面のレンズキャップ取付け穴にリベットの先を、きちんと固定されるまで差し込んでください。



各部の名称

プロジェクタ

内の数字は、参照ページです。

はじめに

ズームつまみ 21

ズームを調節します

フォーカスつまみ 21

フォーカスを調節します。

レンズ 20

映像はここから
投映されます。

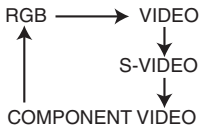
レンズキャップ 20

POWERインジケータ 20

電源の状態を表示します。「電源の
入れかた、切りかた」の項を
ご参照ください。

INPUTボタン 21

各端子からの入力信号を順次切り
替えて選択できます。



STANDBY/ONボタン 20

電源を入れるとき、切るときに使用
します。「電源の入れかた、切り
かた」の項をご参照ください。

AUDIO R 端子 16

L 端子 16

ビデオやDVDプレーヤなどからの
音声を入力します。

AUDIO OUT 端子 17

音声を出力します。

S-VIDEO 端子 16

ビデオやDVDプレーヤなどからの
Sビデオ信号を入力します。

AUDIO IN 端子 15

パソコンからの
音声を入力します。

VIDEO 端子 16

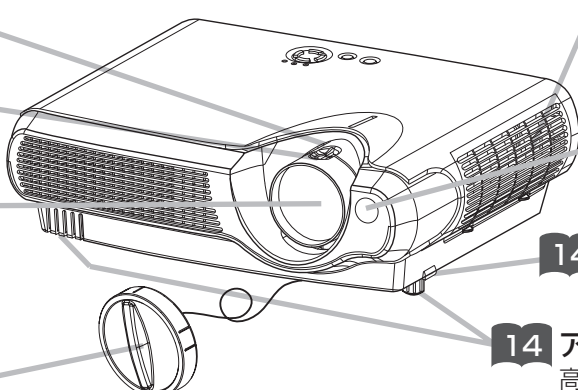
ビデオやDVDプレーヤなどからの
ビデオ信号を入力します。

COMPONENT VIDEO Y端子 16

Cb/Pb端子 16

Cr/Pr端子 16

ビデオやDVDプレーヤなどからのコンポーネントビデオ信号を入力します。



39

フィルタカバー

内側にエアフィルタがあり
ます。

19 リモコン受光部

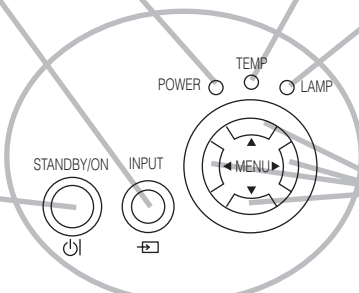
リモコン信号を受
信します。

14 アジャスタボタン

アジャスタを調節します。

14 アジャスタ

高さの調節に使用
します。



55 TEMPインジケータ

内部の温度が高すぎる時など、温
度についての問題の発生をお知らせ
します。「故障かな?と思ったら」の
項をご参照ください。

55 LAMPインジケータ

ランプが点灯しないときなど、ラン
プについての問題の発生をお知らせ
します。「故障かな?と思ったら」の
項をご参照ください。

28 MENU(カーソル)ボタン



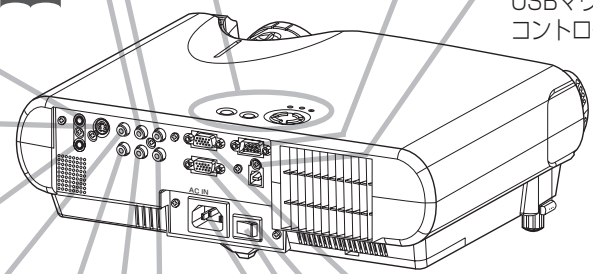
メニューの表示や操作に使用
します。

17 RGB OUT 端子

パソコンからのRGB信
号を出力します。

15 USB 端子

USBマウス/キーボード・
コントロールに使用
します。



15 RGB IN 端子

パソコンからのRGB信号を
入力します。

15 CONTROL 端子

RS-232C通信の入出力用です。

20 電源スイッチ

電源コードを接続
します。

18 ACインレット

リモコン

RGBボタン 21

RGB端子からの入力を
選択します。

VIDEOボタン 21

VIDEO端子、S-VIDEO端子、
COMPONENT VIDEO端子
からの入力を順次切り替えて
選択します。

ASPECTボタン 27

アスペクト (画面の縦横比)
を順次切り替えて選択します。

MAGNIFY ON/OFFボタン 25

拡大モードを設定(ON)または解
除(OFF)します。

拡大モードで、

画面の拡大領域を移動するには、

- (1) POSITIONボタンを押す
- (2) カーソルボタンで領域を選ぶ
- (3) 再度POSITIONボタンを押し
て確定する

拡大倍率を変えるには、

領域確定後、カーソルボタンの
◀/▶で切り替えられます。

FREEZEボタン 26

映像を一時的に静止させます。も
う一度このボタンを押すととも
にもとります。

POSITIONボタン 24

RGB入力するとき、位置調節モ
ードを設定または解除します。位置調
節モードではカーソル
ボタンを使って映像の位置 (メ
ニュー表中はメニューの位置) を
移動できます。

ESCボタン 28

メニュー操作でメニュー表示を一
つ前に戻すときなどに使用します。

26 SEARCHボタン

RGB端子、VIDEO端子、S-
VIDEO端子、および
COMPONENT VIDEO端子
から、入力信号を自動的に
検出します。

20 電源ボタン (STANDBY/ON) ボタン

電源を入れるとき、切るときに使
用します。「電源の入れかた、切り
かた」の項をご参照ください。

24 AUTOボタン

自動調節機能を実行します。

27 BLANKボタン

一時的に映像を消去します。もう
一度このボタンを押すと映像が現
れます。

23 VOLUMEボタン

音量調節モードを設定または解除
します。音量調節モードではカー
ソルボタンの ◀/▶ で音量
を調節できます。

45 KEYBOARDボタン

リモコンを簡易的なキーボードの一
部として使うことができます。

23 MUTEボタン

音声を一時的に消します。もう一
度このボタンを押すと音が出ます。

25 KEYSTONEボタン

台形調節モードを設定または解除
します。台形調節モードでは、カ
ーソルボタンの ◀/▶ で台
形歪みを調節できます。

28 MENUボタン

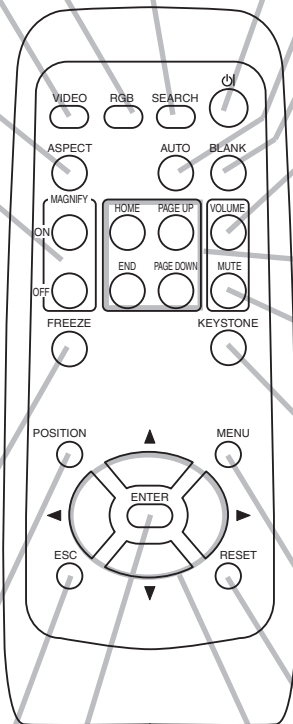
メニューを表示したり、消したり
するときに使用します。

28 RESETボタン

調節操作などの途中で操作を取り
消したいときに使用します。
*但し、音量の調節などは取り消す
ことができません。

28 カーソルボタン

◀, ▶, ▲, ▼
調節やメニュー操作に使用します。



28 ENTERボタン

メニュー操作でメニューを次に進
めるときなどに使用します。

設 置

⚠ 警告

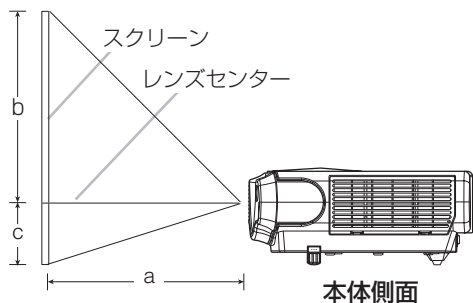
- 設置のまえに、本書の「使用上のご注意」をよくお読みください。誤った設置場所や、設置作業は、火災、感電、けがなどの原因となります。十分ご注意ください。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

プロジェクタとスクリーンの配置

下図および下表をご参考に、画面サイズと投映距離をきめてください。

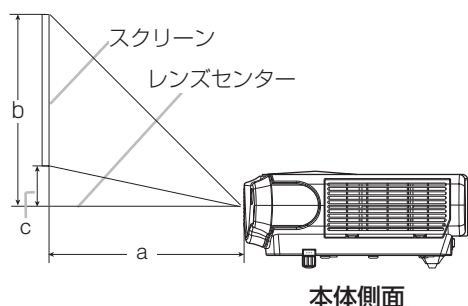
フルサイズ (800x600ドット) のとき、
 a: プロジェクタからスクリーンまでの距離 (±10%)
 b: レンズセンターから画面上端までの長さ (±10%)
 c: レンズセンターから画面下端までの長さ (±10%)

4 : 3スクリーンのとき



スクリーンサイズ [m(型)]	a[m]		b [cm]	c [cm]
	最小	最大		
30 (0.8)	0.9	1.1	41	5
40 (1.0)	1.2	1.4	55	6
50 (1.3)	1.5	1.8	69	8
60 (1.5)	1.8	2.2	82	9
70 (1.8)	2.1	2.5	96	11
80 (2.0)	2.4	2.9	110	12
90 (2.3)	2.7	3.3	123	14
100 (2.5)	3.0	3.6	137	15
120 (3.0)	3.6	4.4	165	18
150 (3.8)	4.6	5.5	206	23
200 (5.0)	6.1	7.3	274	30
250 (6.3)	7.6	9.1	343	38
300 (7.5)	9.1	10.9	411	46

16 : 9スクリーンのとき



スクリーンサイズ [m(型)]	a[m]		b [cm]	c [cm]
	最小	最大		
30 (0.8)	1.0	1.2	39	1
40 (1.0)	1.3	1.6	51	2
50 (1.3)	1.6	2.0	64	2
60 (1.5)	2.0	2.4	77	2
70 (1.8)	2.3	2.8	90	3
80 (2.0)	2.6	3.2	103	3
90 (2.3)	3.0	3.6	116	4
100 (2.5)	3.3	3.9	129	4
120 (3.0)	4.0	4.7	154	5
150 (3.8)	5.0	5.9	193	6
200 (5.0)	6.6	7.9	257	8
250 (6.3)	8.3	9.9	322	10
300 (7.5)	10.0	11.9	386	12

アジャスタの使いかた

⚠ 注意

- 本体を保持しない状態でアジャスタボタンを押すと、本体が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。アジャスタボタンは必ずプロジェクタ本体を保持しながら押してください。

設置面やスクリーンなどに傾きがある場合などはアジャスタを使って調節してください。角度は 0° ～ 10° の範囲で調節できます。

1 アジャスタボタンを押す

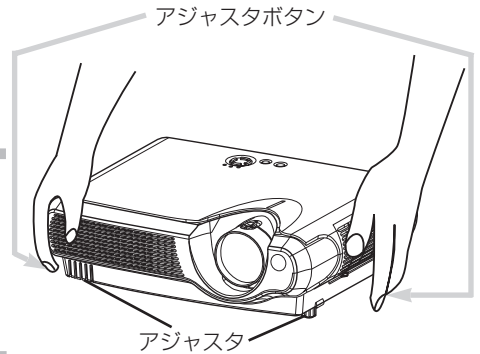
アジャスタボタンは本体の両側面、前面寄り下部にあります。両側から本体をきちんと支えながら、アジャスタボタンを押してください。

2 本体の位置を決め、アジャスタボタンをから手を放す

本体の位置や角度を決めたら、本体をその位置で支えたまま、アジャスタボタンを解放します。アジャスタが固定されたのを確認してから手を離してください。

3 アジャスタを回し、微調節する

アジャスタはネジのように回すと、高さを微調節することができます。必要に応じて調節してください。



お持ちの機器との接続

⚠ 注意

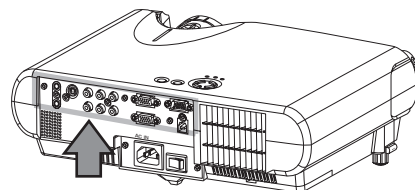
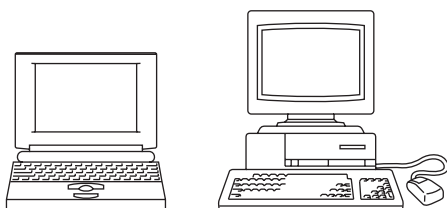
- 接続のまえに、プロジェクタおよび接続する機器の説明書をよくお読みください。誤った接続は、火災、感電、故障などの原因となります。
- 接続のまえに、各機器の電源を切り、電源プラグを抜いてください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音がでたり故障の原因となることがあります。
- 入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因となることがあります。本機の入出力端子やRS-232C通信については本書の「付録」42の項をご覧ください。
- 接続ケーブルは付属または所定のもをご使用ください。片端にだけコアがついている接続ケーブルは、コア側をプロジェクタに接続してください。
- Dサブコネクタの接続はネジで固定してください。

お知らせ

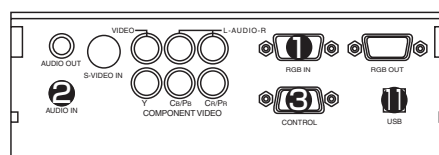
- ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効に（LCDとCRT同時表示、またはCRT表示に設定）してください。詳しくはパソコンの説明書をご覧ください。
- コンピュータが複数の表示モードを持っている場合には、本機が対応できないモードが含まれる場合があります。
- Appleコンピュータとの接続には、別売のMacアダプタが必要です。
- コンピュータ上で解像度を切り替える際、入力信号によっては本機の自動調節機能が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりして、解像度切り替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は別のCRTディスプレイやTFTディスプレイなどを使って解像度切り替えを行ってください。
- プラグ&プレイについて
プラグ&プレイは、コンピュータと、表示装置を含む周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。本機はVESA DDC 1/2Bに対応しています。VESA DDC (Display Data Channel) に対応のコンピュータに接続して使用すると、プラグ&プレイを実現できます。
 - ・ 本機のRGB端子とコンピュータを付属のRGBケーブルで接続してご使用ください。
 - ・ 本機は「プラグ&プレイモニタ」として認識されます。この際、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。
 - ・ 接続するコンピュータによっては、プラグ&プレイが動作しない場合があります。

パソコンとの接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。
各接続端子はプロジェクタ本体の後面にあります。

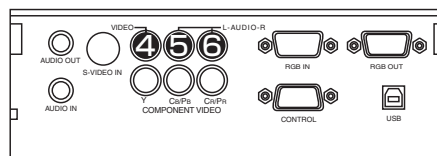
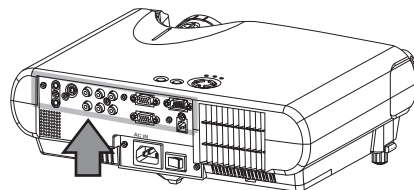


- RGB出力端子 ← RGBケーブル (D-sub 15 pin) → ①
 Audio 出力端子 ← Audioケーブル (Stereo mini) → ②
 RS-232C端子 ← RS-232Cケーブル → ③
 USB端子 ← USBケーブル → ④

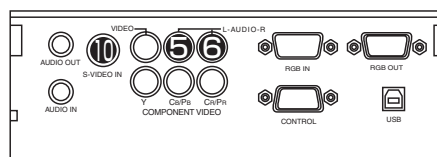
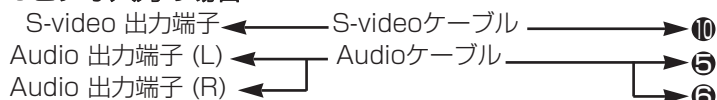


DVDプレーヤーやビデオとの接続

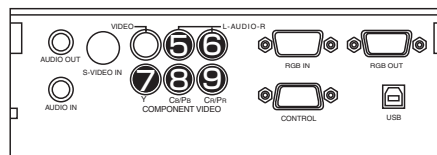
下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。
各接続端子はプロジェクト本体の後面にあります。



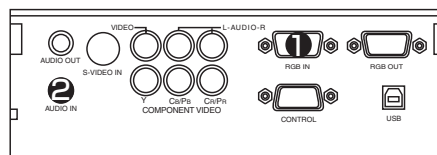
Sビデオ入力の場合



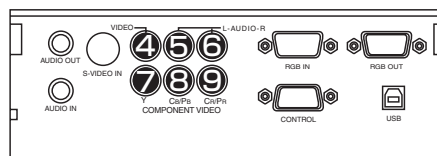
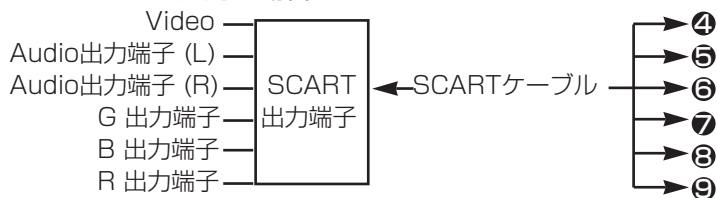
コンポーネントビデオ入力の場合



RGB端子へのコンポーネントビデオ入力の場合



SCART-RGB入力の場合



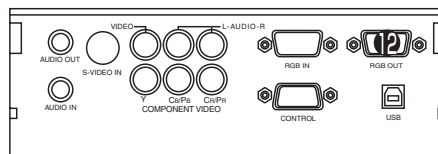
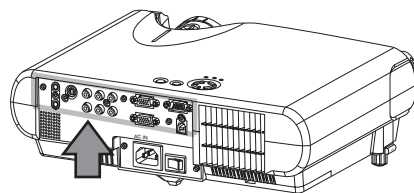
お持ちの機器との接続(つづき)

モニタとの接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。
各接続端子はプロジェクタ本体の後面にあります。



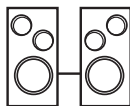
RGB in 端子 ← RGBケーブル(D-sub 15 pin) → 12



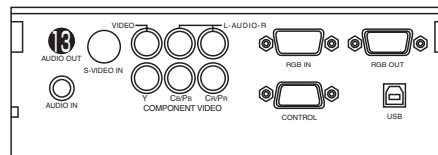
設
置

スピーカー(アンプ内蔵)との接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。
各接続端子はプロジェクタ本体の後面にあります。



Audio in 端子 ← Audioケーブル(Stereo mini) → 13



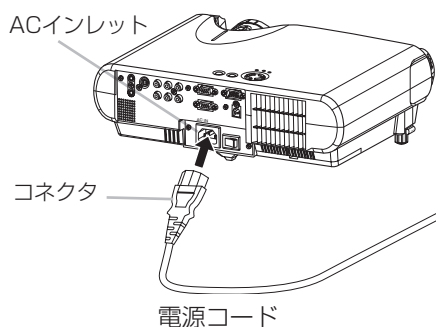
電源コードの接続

⚠ 警告

- 接続のまえに、本書の「使用上のご注意」をよくお読みください。誤った電源接続や、誤った電源コードの取扱いは、火災、感電、火傷などの原因となります。十分ご注意ください。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
- 必ず指定電圧の電源コンセントを使用してください。
- 本機に付属の電源コードを、正しくご使用ください。2つ穴プラグのコンセントを使用する場合は付属の電源プラグアダプタをご使用ください。
 - ・ ぬれた手で電源コードに触れない。
 - ・ 電源プラグや周辺に付着したホコリや金属類は、接続まえに乾いた布で拭き取る。
 - ・ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しない。
- 必ず接地を行ってください。電源プラグアダプタは、必ず電源プラグを電源につなぐ前に、アース線を接続してご使用ください。また、アース線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

1 電源コードをプロジェクトに取り付ける

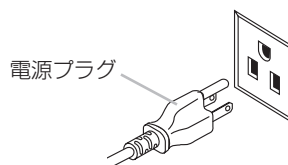
本機後面のACインレットに電源コードのコネクタ側を差し込んでください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

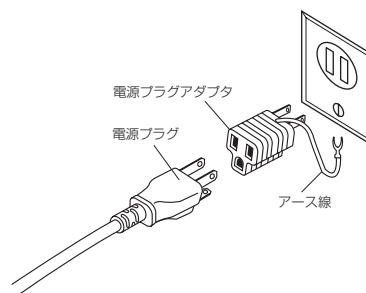
3つ穴コンセントを使用する場合

電源コンセントの電圧を確認し、電源コードのプラグ側を差し込んでください。



2つ穴コンセントを使用する場合

- ① 電源プラグアダプタのアース線を接地してください。
- ② 電源コンセントの電圧を確認し、電源プラグアダプタをコンセントに差し込んでください。
- ③ 電源コードのプラグ側を電源プラグアダプタに差し込んでください。



基本的な使いかた

リモコンの使いかた

電池を入れる

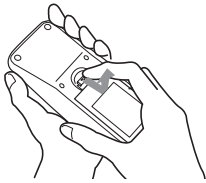
⚠ 注意 [電池の使用上のご注意]

電池は正しく取り扱ってください。誤った取扱いは電池の破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚染する原因となることがあります。

- 電池はお子様やペットの届かないところに保管してください。
- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。
- 電池を廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従って正しく行ってください。

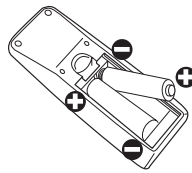
1 電池ぶたをはずす

電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。



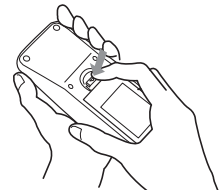
2 電池を入れる

単3形乾電池を ⊕、⊖ の表示どおりに入れます。



3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。



設
置

リモコン操作について

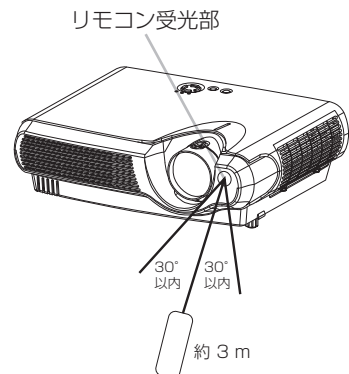
⚠ 注意 [リモコンの使用上のご注意]

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
- リモコンに水をかけたり、ぬれるところに置いたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- 長時間で使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出して保管してください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、電池を交換してください。
- プロジェクタのリモコン受光部に直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光が当たるとリモコン操作が正常に働かなくなることがあります。光が直接当たらないようにプロジェクタまたは光源の向きを変えてください。

- リモコンは、プロジェクタ前面にあるリモコン受光部の正面から約3m、左30度、右30度の範囲からの操作することができます。

本機の前面からの操作が困難な場合は、スクリーンなどへ反射させて受光部へ送信してください。ただし、反射面によってはうまく操作できない場合があります。

- リモコンは赤外線でプロジェクタに信号を送っています。(クラス1 LED製品) リモコンとプロジェクタのリモコン受光部の間に障害物があると、プロジェクタに信号が届かなくなります。障害物がない場所でご使用ください。



電源の入れかた、切りかた

電源を入れる

⚠ 注意

- 電源がオンになると強い光が投射されます。レンズをのぞかないでください。

お知らせ

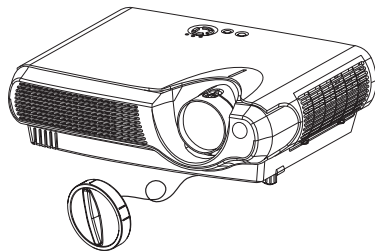
- 接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合はパソコンやビデオより先に本機の電源を入れてください。

1 電源コードの接続を確認する

電源コードや電源プラグアダプタが「電源コードの接続」**18**に従って正しく接続されていることを確認してください。

2 レンズキャップをはずす

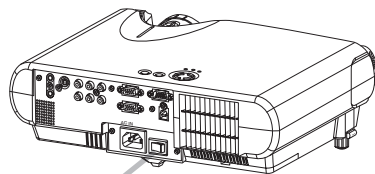
レンズキャップが取り付けられている場合ははずしてください。プロジェクタに電源が入ってランプが点灯すると、レンズから強い光が投射されます。視力障害などの原因となりますので絶対のぞかないでください。



3 電源スイッチを入れる

プロジェクタ後面にある電源スイッチの「I」（入れる）側を押してください。

POWERインジケータが橙色に点灯します。



電源スイッチ

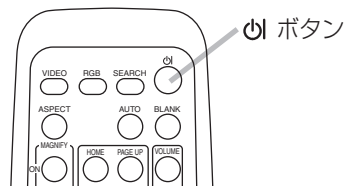
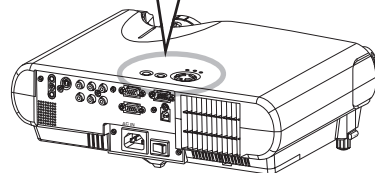
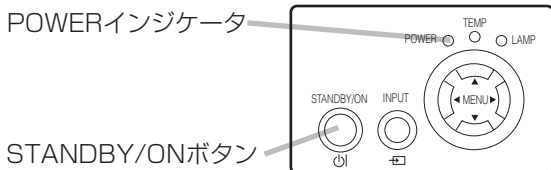
4 本体のボタンで操作する

STANDBY/ONボタン押す

リモコンで操作する

⏻ ボタンを押す

POWERインジケータが緑色に点滅します。
POWERインジケータが点滅をやめ、緑色に点灯するまでお待ちください。



入力信号を選択する

⚠ 注意

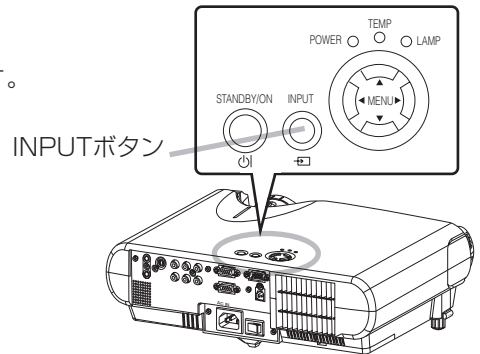
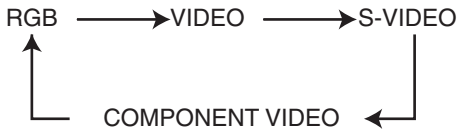
●電源がオンになると強い光が投射されます。レンズをのぞかないでください。

1 信号端子を順次切り替えて信号を選ぶ

本体のボタンで信号を選ぶ

本体上面のINPUTボタンを押す

ボタンを押すごとに、以下の順で信号が切り替わります。投影したい信号を選んでください。



リモコンでRGB信号を選ぶ

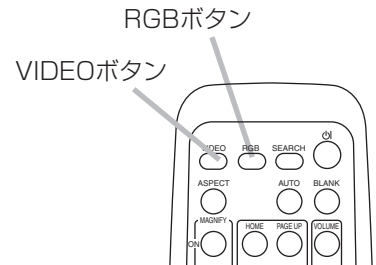
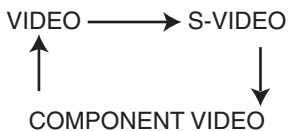
リモコンのRGBボタンを押す

ボタンを押すとRGB端子からの入力信号が投影されます。

リモコンでビデオ信号を選ぶ

リモコンのVIDEOボタンを押す

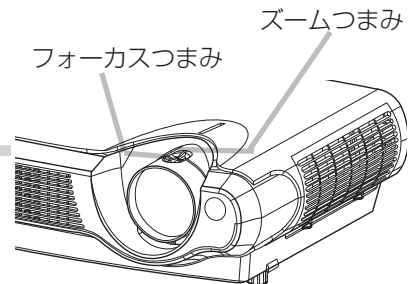
ボタンを押すごとに、以下の順で信号が切り替わります。投影したい信号を選んでください。



基本的な使いかた

2 ズームを調節する

ズームつまみをまわして、画面サイズを調節してください。



3 フォーカスを調節する

フォーカスつまみをまわして、フォーカスを調節してください。

電源を切る

お知らせ

- 接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合はパソコンやビデオより後に本機の電源を切ってください。

1

本体のボタンで操作する

STANDBY/ONボタン押す

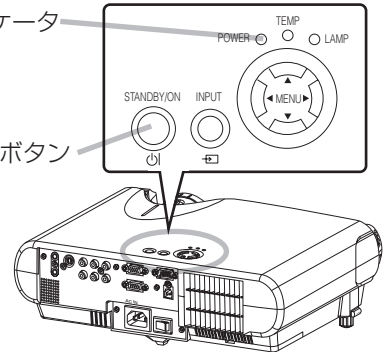
リモコンで操作する

⏻ ボタンを押す

確認メッセージ「電源を切りますか？」が約5秒間表示されます。

POWERインジケータ

STANDBY/ONボタン



2

本体のボタンで操作する

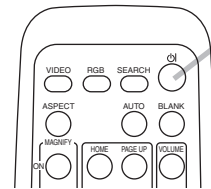
メッセージ表示中にもう一度
STANDBY/ONボタンを押す

リモコンで操作する

メッセージ表示中にもう一度
⏻ ボタンを押す

ランプが消えます、POWERインジケータは橙色に点滅します。
POWERインジケータが点滅をやめ、橙色に点灯するまでお待ちください。

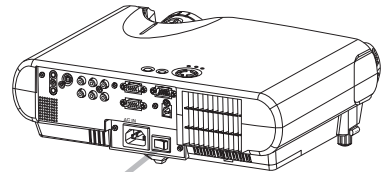
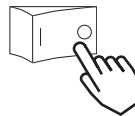
⏻ ボタン



3

電源スイッチを切る

POWERインジケータが点滅をやめ、橙色に点灯したのを確認して、プロジェクタ後面にある電源スイッチの「O」（切る）側を押してください。
POWERインジケータが消えます。

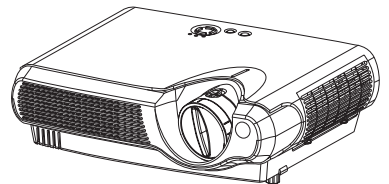


電源スイッチ

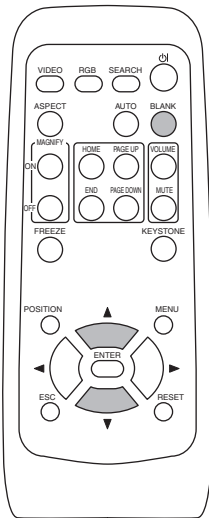
4

レンズキャップを閉じる

レンズキャップを閉じてください。



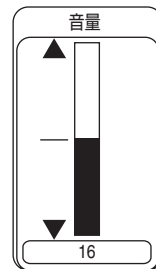
音量を調整する



1 VOLUMEボタンを押す



右図のような表示が現われて、音量調節ができるようになります。

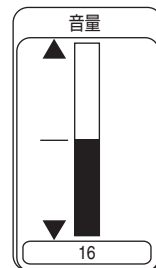


2 ▲, ▼ ボタンで音量を調節する



▲ 音量が大きくなる

▼ 音量が小さくなる

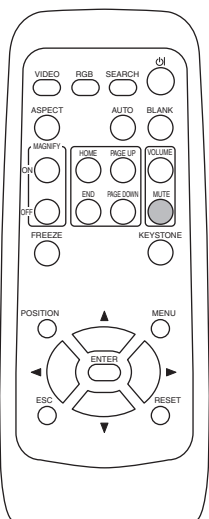


基本的な使いかた

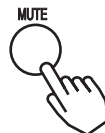
終了するには

もう一度VOLUMEボタンを押すか、約5秒間なにも操作しないと、調節用の表示が消えて音量調節が終了します。

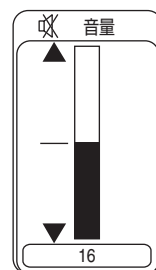
音声を一時的に消す



1 MUTEボタンを押す



音が消え、右図のような表示が現われます。この表示は、約5秒間なにも操作しないと自動的に消えます。

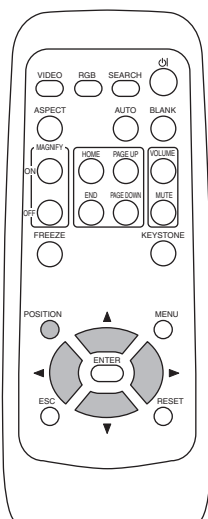


終了するには

MUTEボタン、またはVOLUMEボタンを押すと音がでます。

画面位置を調節する

※ RGB信号入力の際にのみ有効です。



お知らせ

- メニューが表示されているとき、画面位置の調節を行うと、画像とともにメニューも移動します。

1 POSITIONボタンを押す

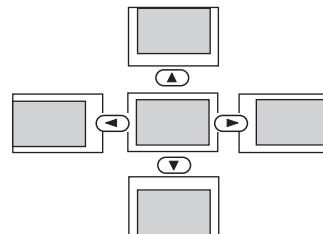
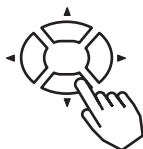
POSITION



右図のように「位置」と表示され、画面位置の調節ができるようになります。



2 ◀, ▶, ▲, ▼ ボタンで画面の位置を調節する



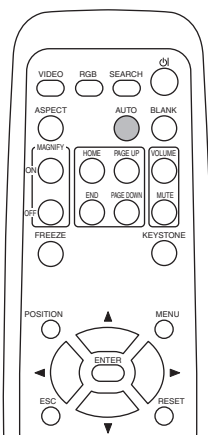
- 調節の途中で画面位置を初期状態(信号受信時の状態)に戻したい場合は、RESETボタンを押してください。

終了するには

もう一度POSITIONボタンを押すか、数秒間なにも操作しないと、「位置」の表示が消えて画面位置の調節が終了します。

画面を自動的に調整する

※ ビデオ信号入力では、入力メニューの「VIDEO」が「オート」に設定されているときにのみ有効です。32



お知らせ

- 自動調整には10秒程度の時間がかかります。また、入力信号によっては正しく機能しない場合があります。

1 AUTOボタンを押す

AUTO



RGB信号入力するとき

「水平位置」「垂直位置」「クロック位相」「水平サイズ」が自動的に調整されます。

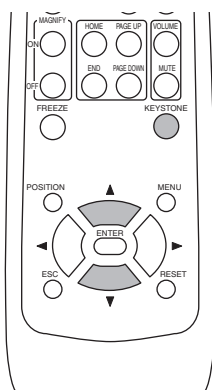
- アプリケーション表示では、ウィンドウを最大表示した状態で実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

ビデオ信号入力するとき

入力信号に合わせて、信号方式が自動的に選択されます。

台形歪みを補正する

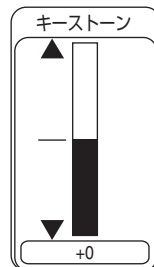
※ メインメニューの「アスペクト」が「ワイド」に設定されていると、この補正は無効となります。29



1 KEystoneボタンを押す



右図のような表示が現われて、台形歪みの調節ができるようになります。



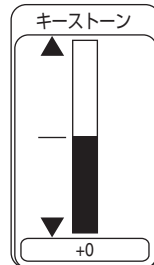
2 ◀, ▶ ボタンで歪みを補正する



- ▲ 画像の上側が小さくなる
- ▼ 画像の下側が小さくなる

終了するには

もう一度KEystoneボタンを押すか、数秒間なにも操作しないと、調節用の表示が消えて台形歪みの補正を終了します。

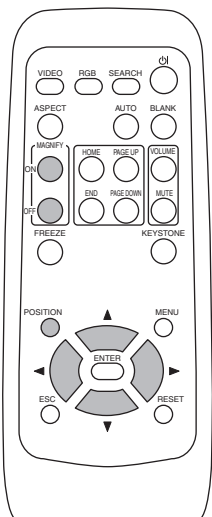


基本的な使いかた

お知らせ

- 入力信号によっては、台形歪みを補正すると画像が正常表示されない場合があります。
- 台形歪み補正の調節範囲は、入力信号により異なります。

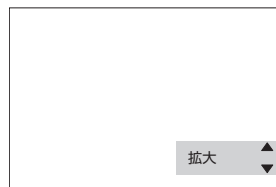
画面を拡大する



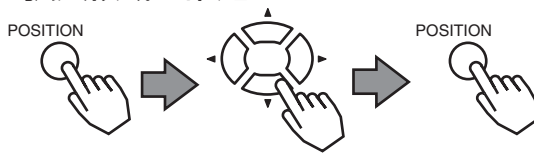
1 MAGNIFY・ONボタンを押す



右図のように「拡大」と表示され、拡大モードが設定されます。



2 POSITIONボタンを押してから◀, ▶, ▲, ▼で拡大領域を選び、もう一度POSITIONボタンを押して拡大領域を確定する



3 ▲, ▼ を押して、拡大倍率を調節する



- ▲ 拡大倍率が上がる
- ▼ 拡大倍率が下がる

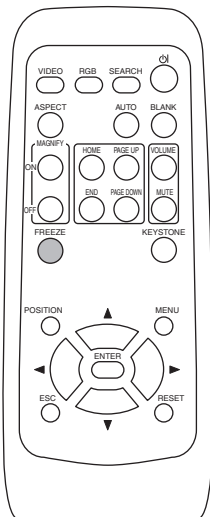
終了するには

MAGNIFY・OFFボタンを押すと、「拡大」の表示が消えて「拡大モード」が解除され、通常の映像表示にもどります。

お知らせ

- リモコンのSEARCH、RGB、VIDEO、AUTO、ASPECTのいずれかのボタン、またはプロジェクタのINPUTボタンが押されたり、信号の入力状態が変化したりすると、拡大モードは自動的に解除されます。

映像を静止させる



1 FREEZEボタンを押す



[||]アイコンが表示され、映像が静止します。

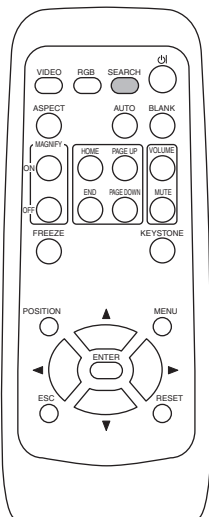
終了するには

もう一度ボタンを押すと[▶]アイコンが表示され、静止が解除されて通常の映像表示にもどります。

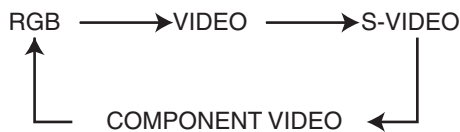
お知らせ

- リモコンのSTANDBY/ON、SEARCH、RGB、VIDEO、BLANK、AUTO、VOLUME、MUTE、POSITION、MENUのいずれかのボタン、またはプロジェクタのボタンが押されたり、信号の入力状態が変化したりすると、静止モードは自動的に解除されます。
- 静止モードの解除を忘れるなど、同一映像を長時間投映すると、その映像が残像として残ることがあります。静止モードのまま長時間放置しないでください。

映像信号を探す



1 SEARCHボタンを押す

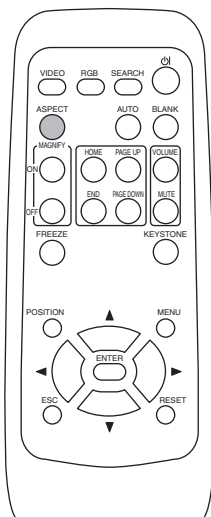


各端子の入力を順次検索し、入力信号を見つけると、その映像を表示します。信号が見つからないと、SEARCHボタンを押す前に選択されていた端子の入力に戻ります。

お知らせ

- 入力信号によっては正しく機能しない場合があります。
- 映像を表示するまでに10秒程度の時間がかかります。

画面の縦横比を選ぶ



1

ASPECTボタンを押す



ASPECTボタンを押すごとに、画面のアスペクト（縦横比）が以下の順に切り替わります。

RGB信号入力するとき

4:3 → 16:9 → 15:9 → 32:15

- RGB入力では、アスペクトを切り替えると「同期範囲外です」などのメッセージが表示されることがあります。この場合は他のアスペクトを選択してください。

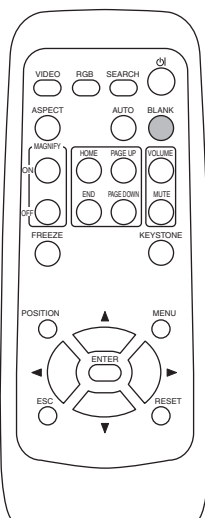
ビデオ信号入力するとき

4:3 → 16:9 → ワイド → ズーム

- 1125i(1035i/1080i)/750p の16:9ハイビジョン・コンポーネントビデオ信号の入力では、16:9以外は選択できません。
- その他メニューの「スクリーンタイプ」が「4:3」に設定されていると、「ワイド」および「ズーム」は選択できません。36

基本的な使いかた

画面を一時的に消す



1

BLANKボタンを押す



受信信号の画面を消して「ブランク画面」（無地の画面）を表示します。

ブランク画面の色は、スクリーンメニューの「ブランク」で選択することができます。35

終了するには

もう一度BLANKボタンを押すと「ブランク画面」が消え、受信信号の画面に戻ります。

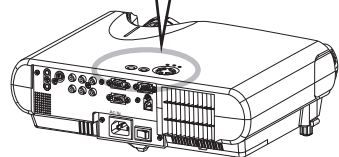
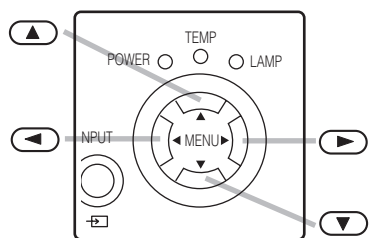
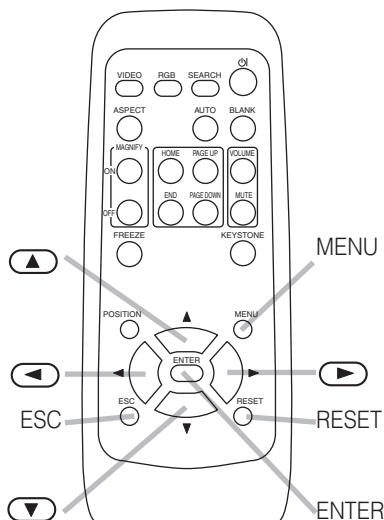
お知らせ

- リモコンのSTANDBY/ON、SEARCH、RGB、VIDEO、BLANK、AUTO、VOLUME、MUTE、POSITION、MENUのいずれかのボタン、またはプロジェクタのボタンが押されたり、信号の入力状態が変化したりすると、ブランク画面は自動的に解除されます。

各種機能の設定

メニュー機能の使いかた

本機には「メイン」、「映像1」、「映像2」、「入力」、「オート」、「スクリーン」、「その他」のメニューがあり、どれも同じ方法で操作できます。メニューの基本操作は以下のとおりです。

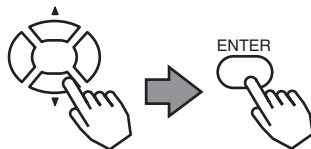


1 MENUボタンを押す



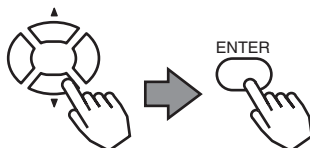
画面上にメニューが表示されます。

2 ▲, ▼ ボタンでメニューを選び、▶またはENTERボタンを押す



選んだメニューの表示が現れます。

3 ▲, ▼ ボタンで項目を選び、▶またはENTERボタンを押す



選んだ項目の操作表示が現れます。

4 ▲, ▼ ボタンで項目を調整する



調整を初期化するには、操作中にRESETボタンを押してください。ただし、操作と同時に実行される機能（「表示言語」、「静音」、「クロック位相」など）の項目は初期化されません。

◀ ボタンまたはESCボタンを押すと、一つ前の表示に戻ることができます。

【例:音量の調整】

1. MENUボタンを押す。

メニュー	
メイン	キーストーン +0
映像1	明るさ +0
映像2	コントラスト +0
入力	アスペクト 4:3
オート	静音 標準モード
スクリーン	反転表示 標準モード
その他	表示言語 日本語

Ⓢ:選択

2. ▲, ▼ ボタンで「その他」を選び、▶ またはENTER ボタンを押す。

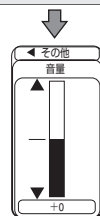
メニュー	
メイン	音量 16
映像1	スクリーンタイプ 4:3 □
映像2	ランプタイマー 1234h
入力	フィルタータイマー 21h
オート	初期化
スクリーン	
その他	

Ⓢ:選択

3. ▲, ▼ ボタンで「音量」を選び、▶ またはENTER ボタンを押す。

メニュー	
メイン	音量 16
映像1	スクリーンタイプ 4:3 □
映像2	ランプタイマー 1234h
入力	フィルタータイマー 21h
オート	初期化
スクリーン	
その他	

Ⓢ:選択



4. ▲, ▼ ボタンで「音量」を調節する。

5 リモコンのMENUボタンを押す（または数秒間操作しない）

メニュー画面が消えて操作が終了します。

5. リモコンのMENUボタンを押す。

メインメニュー

メインメニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

メニュー ▲		
メイン	キーストーン	+0
映像1	明るさ	+0
映像2	コントラスト	+0
入力	アスペクト	4:3
オート	静音	標準モード
スクリーン	反転表示	標準モード
その他	表示言語	日本語
	[Language]	
☺: 選択 ▼		

設定項目	操作内容
キーストン	キーストン（台形歪み（垂直））の補正: 画像の上側を小さく (▲) ⇄ (▼) 画像の下側を小さく ●台形歪みの補正範囲は、入力信号により変化します。信号によっては正しく動作しない場合があります。 ●メインメニューの「反転表示」が「上下反転」または「上下左右反転」に設定されているとき、スクリーンが傾いていたり、プロジェクタを下向きに投射させると、この機能は正しく動作しないことがあります。 ●メインメニューの「アスペクト」が「ワイド」に設定されていると、この補正は無効となります。 ●ズーム調節がTELE側に設定されていると、過補正となることがあります。この機能は、できるだけズーム調節をWIDEに設定してお使いください。
明るさ	明るさの調節：明るく (▲) ⇄ (▼) 暗く
コントラスト	コントラストの調節：強く (▲) ⇄ (▼) 弱く
アスペクト	アスペクト（画面の縦横比）の選択： RGB信号入力の場合： 4:3 (▲) ⇄ (▼) 16:9 (▲) ⇄ (▼) 15:9 (▲) ⇄ (▼) 32:15 ●RGB信号入力では、選択されたアスペクトによっては「同期範囲外です」などのメッセージが表示されることがあります。この場合は他のアスペクトを選択してください。 ビデオ信号入力の場合： 4:3 (▲) ⇄ (▼) 16:9 (▲) ⇄ (▼) ワイド (▲) ⇄ (▼) ズーム ●1125i(1035i/1080i)/750p の16:9ハイビジョン・コンポーネントビデオ信号の入力では16:9以外は選択できません。 ●その他メニューの「スクリーンタイプ」が「4:3」に設定されていると、「ワイド」および「ズーム」は選択できません。
静音	静音モードの有効化/無効化： 標準モード (▲) ⇄ (▼) 静音モード ●「静音モード」を選択すると、プロジェクタが動作中に発する騒音を低減することができます。画像の明るさもやや抑えられます。
反転表示	反転モードの選択： (▲) / (▼) ボタンで選択します。 通常表示 (▲) ⇄ (▼) 左右反転 (▲) ⇄ (▼) 上下反転 (▲) ⇄ (▼) 上下左右反転
表示言語	メニュー表示言語の選択： ENGLISH (▲) ⇄ (▼) FRANÇAIS (▲) ⇄ (▼) DEUTSCH (▲) ⇄ (▼) ESPAÑOL (▲) ⇄ (▼) ITALIANO (▲) ⇄ (▼) NORSK (▲) ⇄ (▼) NEDERLANDS (▲) ⇄ (▼) 日本語 (▲) ⇄ (▼) PORTUGUÊS (▲) ⇄ (▼) 中文 (▲) ⇄ (▼) 한글 (▲) ⇄ (▼) SVENSKA (▲) ⇄ (▼) РУССКИЙ (▲) ⇄ (▼) SUOMI (▲) ⇄ (▼) POLSKI
初期化	メインメニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する (▲) ⇄ 初期化しない ●メインメニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「静音」と「表示言語」は初期化されません。

各種機能の設定

映像1メニュー

映像1メニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

メニュー ▲		
メイン	ガンマ	標準モード
映像1	赤色の濃さ	+0
映像2	緑色の濃さ	+0
入力	青色の濃さ	+0
オート	画質	+0
スクリーン	色の濃さ	+0
その他	色あい	+0
	マイメモリー	セーブ1

(◁): 選択 ▼

設定項目	操作内容		
ガンマ	ガンマモードの選択： ノーマル (▲) ⇄ (▼) シネマ (▲) ⇄ (▼) ダイナミック (▲) ⇄ (▼) カスタム ●「カスタム」を選択し、(▶) またはENTERボタンを押すと、「カスタムメニュー」に入ることができます。 カスタムメニュー 次の中から設定する項目を選び、(▶) またはENTERボタンを押してください。 ガンマ (▲) ⇄ (▼) 色温度 (▲) ⇄ (▼) 赤 (▲) ⇄ (▼) 緑 (▲) ⇄ (▼) 青 ●「赤」、「緑」、「青」は、「色温度」を「ユーザー設定」に設定しているときのみ有効です。		
	<table border="1"> <tr> <td>カスタム ガンマ</td> <td> ガンマデータの選択： 大 (▲) ⇄ (▼) 小 </td> </tr> </table>	カスタム ガンマ	ガンマデータの選択： 大 (▲) ⇄ (▼) 小
	カスタム ガンマ	ガンマデータの選択： 大 (▲) ⇄ (▼) 小	
	<table border="1"> <tr> <td>カスタム 色温度</td> <td> 色温度の選択： 高 (▲) ⇄ (▼) 中 (▲) ⇄ (▼) 低 (▲) ⇄ (▼) ユーザー設定 </td> </tr> </table>	カスタム 色温度	色温度の選択： 高 (▲) ⇄ (▼) 中 (▲) ⇄ (▼) 低 (▲) ⇄ (▼) ユーザー設定
	カスタム 色温度	色温度の選択： 高 (▲) ⇄ (▼) 中 (▲) ⇄ (▼) 低 (▲) ⇄ (▼) ユーザー設定	
	<table border="1"> <tr> <td>カスタム 赤</td> <td> 赤色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く </td> </tr> </table>	カスタム 赤	赤色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く
カスタム 赤	赤色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く		
<table border="1"> <tr> <td>カスタム 緑</td> <td> 緑色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く </td> </tr> </table>	カスタム 緑	緑色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く	
カスタム 緑	緑色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く		
<table border="1"> <tr> <td>カスタム 青</td> <td> 青色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く </td> </tr> </table>	カスタム 青	青色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く	
カスタム 青	青色の濃さ調整（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く		
赤色の濃さ	赤色の濃さ調整：濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く		
緑色の濃さ	緑色の濃さ調整：濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く		
青色の濃さ	青色の濃さ調整：濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く		
画質	画質の調節： くっきり (▲) ⇄ (▼) やわらかく ●ビデオ信号用です。RGB入力ではご使用になれません。		
色の濃さ	色の濃さ調節： 濃く (▲) ⇄ (▼) 淡く ●ビデオ信号用です。SCART RGB入力、RGB入力ではご使用になれません。 ●SECAM信号の受信時は色を濃くすることができません。		
色あい	色あいの調節： 緑っぽく (▲) ⇄ (▼) 赤っぽく ●ビデオ信号用です。SCART RGB入力、RGB入力ではご使用になれません。		
マイメモリー	設定のロード/セーブ： 実行する項目を次の中から選び、(▶) またはENTERボタンを押してください。 ロード1 (▲) ⇄ (▼) ロード2 (▲) ⇄ (▼) ロード3 (▲) ⇄ (▼) ロード4 (▲) ⇄ (▼) セーブ1 (▲) ⇄ (▼) セーブ2 (▲) ⇄ (▼) セーブ3 (▲) ⇄ (▼) セーブ4 ●プロジェクトには、設定を記憶するために、「M1」、「M2」、「M3」および「M4」の4つのメモリーがあります。「セーブ1」、「セーブ2」、「セーブ3」、「セーブ4」を実行すると、対応する番号のメモリーに現在の設定データを記憶します。「ロード1」、「ロード2」、「ロード3」、「ロード4」を実行すると、対応する番号のメモリーからデータを読み出し、そのデータに応じ映像を自動調整します。 ●「ロード1」、「ロード2」、「ロード3」、「ロード4」は、対応する番号に設定が記憶されていない場合は選択できません。 ●設定を記憶する際に入力されていた信号と異なる信号の場合には、映像が正しく調整されない場合があります。		

映像1メニュー(つづき)

設定項目	操作内容
初期化	<p>映像1メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する \blacktriangleleft \blacktriangleright \Leftarrow 初期化しない</p> <p>●映像1メニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「マイメモリー」および「ガンマ」の「カスタム - ガンマ」は初期化されません。</p>

映像2メニュー

映像2メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

メニュー		
メイン	垂直位置	20
映像1	水平位置	142
映像2	クロック位相	31
入力	水平サイズ	1344
オート	オーバースキャン	95
スクリーン	初期化	
その他		

Ⓢ : 選択

設定項目	操作内容
垂直位置	<p>垂直位置の調節：上へ \blacktriangleleft \blacktriangleright 下へ</p> <p>●RGB入力のおきのみ調節が可能です。</p>
水平位置	<p>水平位置の調節：左へ \blacktriangleleft \blacktriangleright 右へ</p> <p>●RGB入力のおきのみ調節が可能です。</p>
クロック位相	<p>クロック位相の調節： 左へ \blacktriangleleft \blacktriangleright 右へ</p> <p>●ちらつきがなくなるように調節してください。 ●RGB入力またはCOMPONENT VIDEO入力のおきのみ調節が可能です。</p>
水平サイズ	<p>水平サイズの調節： 大きく \blacktriangleleft \blacktriangleright 小さく</p> <p>●調整しすぎると映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には「水平サイズ」を選択した状態でRESETボタンを押してください。「水平サイズ」が初期化されます。 ●RGB入力およびCOMPONENT VIDEO入力のおきのみ調節が可能です。</p>
オーバースキャン	<p>オーバースキャン率(表示率)の調節： 大 \blacktriangleleft \blacktriangleright 小</p> <p>●VIDEO、S-VIDEO、COMPONENT VIDEO入力のおきのみ調節が可能です。 ●表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れます。この場合には表示率を小さくしてください。</p>
初期化	<p>映像2メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する \blacktriangleleft \blacktriangleright \Leftarrow 初期化しない</p> <p>●映像2メニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし、「クロック位相」は初期化されません。</p>

入力メニュー

メニュー ▲		
メイン	色空間	オート
映像1	COMPONENT	COMPONENT
映像2	VIDEO	オート
入力	フレームロック	有効
オート	3次元YC分離	標準モード
スクリーン	VIDEO NR	弱
その他	プログレッシブ	無効
	インフォメーション	
Ⓢ:選択 ▼		

入力メニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
色空間	<p>色空間モード設定： オート ▲ ⇄ ▼ RGB ▲ ⇄ ▼ SMPTE240 ▲ ⇄ ▼ REC709 ▲ ⇄ ▼ REC601</p> <ul style="list-style-type: none"> ●RGB入力またはCOMPONENT VIDEO入力のおきのみ選択できます。 ●「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動選択されます。信号によっては正しく動作しない場合がありますので、このような場合には、HDTV用の「SMPTE240」または「REC709」を選択してください。
COMPONENT	<p>COMPONENT VIDEO端子の機能選択： COMPONENT ▲ ⇄ ▼ SCART RGB</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「SCART RGB」が選択されている場合、COMPONENT VIDEO端子は、SCARTケーブルでのRGB入力端子として機能します。「付録」の「信号入/出力端子仕様」42をご覧ください。
VIDEO	<p>信号モード選択： オート ▲ ⇄ ▼ NTSC ▲ ⇄ ▼ PAL ▲ ⇄ ▼ SECAM ▲ ⇄ ▼ NTSC 4.43 ▲ ⇄ ▼ M-PAL ▲ ⇄ ▼ N-PAL</p> <ul style="list-style-type: none"> ●VIDEOまたはS-VIDEO入力のおきのみ選択できます。COMPONENT VIDEO入力については、この機能は無効ですので、「オート」が選択されていない場合でも信号は自動的に識別されます。 ●「オート」を選択すると適切な信号モードが自動選択されます。この機能は、PAL60など、信号入力によっては正しく機能しない場合があります。画像が不安定な場合（画像が乱れる、色がつかない、など）には、入力信号に合った信号モードを選択してください。 ●「オート」の実行には10秒程度の時間がかかります。
フレームロック	<p>フレームロックモード選択： 有効 ▲ ⇄ ▼ 無効</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、垂直周波数が48～72HzのRGB入力のおきのみ有効です。 ●「有効」が選択されている場合、動画はより滑らかな動きで表示されます。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」を選択してください。
3次元YC分離	<p>3次元YC分離モード選択： 静止画モード ▲ ⇄ ▼ 動画モード ▲ ⇄ ▼ オフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、NTSC3.58のVIDEO入力のおきのみ有効です。 ●「動画モード」は映画のような動きの多い映像に適しています。「静止画モード」は動きの少ない映像やスライドのような完全に静止した映像に適しています。 ●この機能が有効な場合、「VIDEO NR」は無効です。
VIDEO NR	<p>ノイズリダクションモードの選択： 強 ▲ ⇄ ▼ 中 ▲ ⇄ ▼ 弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ●VIDEOまたはS-VIDEO入力のおきのみ有効です。NTSC3.58のVIDEO入力に対しては、「3次元YC分離」が「無効」に設定されているおきのみ動作します。 ●選択された「強」、「中」、「弱」に応じ、画面上のノイズが低減します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。

入力メニュー(つづき)

設定項目	操作内容
プログレッシブ	<p>プログレッシブモードの選択： TV ▲ ⇄ ▼ フィルム ▲ ⇄ ▼ オフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、VIDEO入力、S-VIDEO入力、525iまたは625iのCOMPONENT VIDEO入力などのインタレース信号が入力された場合に動作します。「フィルム」モードでは、プログレッシブ変換に加え、2-3プルダウンシステムにも対応しています。 ●「TV」または「フィルム」を選択すると、より鮮明な映像になります。しかし物体がすばやく移動するシーンでは、線がギザギザになるなど、表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。 ●この機能により画質が劣化する場合があります。このような場合には、「オフ」を選択してください。
インフォメーション	<p>インフォメーションの表示： この機能を実行するには、▶ またはENTERボタンを押してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の入力（RGB入力の解像度や垂直周波数、VIDEO入力の信号モードなど）や「COMPONENT」、「VIDEO」、「フレームロック」の設定状態についての情報を確認する際にご使用ください。
S2-アスペクト	<p>S2-アスペクトモードの選択： 有効 ▲ ⇄ ▼ 無効</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、S-VIDEO入力のときのみ有効です。 ●「有効」が選択されている場合、S2-VIDEO信号が識別され、最適なアスペクト（縦横比）が自動選択されます。 ●リモコンのASPECTボタン、またはメインメニューの「アスペクト」を操作すると、S2-アスペクトモードは自動的に「無効」に切り替わります。
初期化	<p>入力メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ▲ ⇄ 初期化しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入力メニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「インフォメーション」は初期化されません。

オートメニュー

メニュー		
メイン	アジャスト	
映像1	パワーオフ	0 min
映像2	サーチ	有効
入力	初期化	
オート		
スクリーン		
その他		
Ⓢ: 選択		

入力メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
アジャスト	<p>画像の自動調整： この機能を実行するには、▶ またはENTERボタンを押してください</p> <p>RGB信号入力するとき：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、および「水平サイズ」を自動的に調整します。アプリケーション表示のウィンドウを最大表示にして実行してください。 <p>ビデオ信号入力するとき：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は入力メニューの「VIDEO」で「オート」が選択されているときのみ有効です。COMPONENT VIDEO入力については、この機能は無効ですが、「オート」が選択されていない場合でも信号は自動的に識別されます。 ●この機能は、入力信号に合わせて、適切な信号モードを自動的に選択します。この機能は、PAL60など、信号入力によっては正しく機能しないことがあります。画像が不安定な場合（画像が乱れる、色がつかない、など）には、入力メニューの「VIDEO」の機能をご使用ください ●この機能の実行には10秒程度の時間がかかります。また、入力によっては正しく機能しない場合があります。
パワーオフ	<p>自動パワーオフの設定： 長く(最長99分) ▲ ⇄ ▼ 短く(最短0分=無効)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1～99分に設定されているときのみ有効です。 ●信号入力が確定しない場合（無信号または仕様外の信号）は、プロジェクタのランプは自動的に消灯し、POWERインジケータが点滅します。電源オフについては「電源の入れかた、切りかた」の「電源を切る」をお読みください。
サーチ	<p>自動信号検出： 有効 ▲ ⇄ ▼ 無効</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この項目で「有効」が選択されているとき、信号の入力がなくなると、プロジェクタは自動的に、他の端子からの入力信号を探し始めます。入力信号が見つかったら、その映像が表示されます。 ●検索は、サーチ実行前に選択されていた入力端子から、次の順序で行われます。 RGB → VIDEO → S-VIDEO → COMPONENT VIDEO <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ●すべての入力端子について信号が見つからないと、サーチ機能を実行する前に選択されていた入力モードに戻ります。
初期化	<p>オートメニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。</p> <p>実行する ▲ ⇄ 初期化しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オートメニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「アジャスト」は初期化されません。

スクリーンメニュー

メニュー		
メイン	ブランク	黒
映像1	初期画面	有効
映像2	メニュー位置	
入力	メッセージ	有効
オート	初期化	
スクリーン		
その他		

(◁): 選択

スクリーンメニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
ブランク	<p>ブランク画面の色の選択： 青 (▲) ⇄ (▼) 白 (▲) ⇄ (▼) 黒 ●BLANKボタンを押すと、選択された色のブランク画面（無地の画面）が表示されます。詳しくは、「基本的な使いかた」の「画面を一時的に消す」27をご覧ください。</p>
初期画面	<p>初期画面の選択： 表示する (▲) ⇄ (▼) 表示しない ●「表示する」を選択した場合でも、無信号時や仕様外の信号が入力されたときにはブランク画面（無地の画面）が表示されます。</p>
メニュー位置	<p>メニュー位置の調節： ▷ またはENTERボタンを押すと調節できます。</p> <p style="text-align: center;"> 上 (▲) 左 ◁ ⇄ ▷ 右 ↓ (▼) 下 </p> <p>◁ ボタンを押しても操作は終了しません。メニュー操作画面にもどる場合はESCボタンを押してください。</p>
メッセージ	<p>メッセージモードの選択： 表示する (▲) ⇄ (▼) 表示しない ●「表示しない」を選択すると、次のメッセージは表示されません。 「AUTO 実行中」 「信号が入力されていません」 「同期範囲外です」 「検索中…」 「信号検出中…」 入力切替による入力信号表示</p>
初期化	<p>スクリーンメニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する (▲) ⇄ 初期化しない ●スクリーンメニューの項目が一括して初期設定にもどります。</p>

各種機能の設定

その他メニュー

メニュー	
メイン	音量 16
映像1	スクリーンタイプ 4:3 □
映像2	ランプタイマー 1234h
入力	フィルタータイマー 21h
オート	初期化
スクリーン	
その他	
Ⓢ: 選択	

その他メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
音量	音量の調節：大きく ▲ ⇄ ▼ 小さく
スクリーンタイプ	<p>スクリーンタイプの選択： 4:3 □ ▲ ⇄ ▼ 16:9 □ ▲ ⇄ ▼ 16:9 □ ▲ ⇄ ▼ 16:9 □</p> <p>お使いになるスクリーンタイプおよび表示位置（16：9の場合）を選んでください。この設定は映像を正しく表示する上での基本設定ですので、他の画質調整よりも先に行ってください。</p>
ランプタイマー	<p>この項目を操作するには、まずプロジェクタの ▶ ボタンを押すかリモコンのRESETボタンを3秒間押してください。</p> <p>ランプタイマーの初期化： 「初期化する」を選択すると、ランプタイマーが初期化されます。 初期化する ▲ ⇄ 初期化しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●メニューに表示される4桁の数値は、前回ランプタイマーが初期化されてからのプロジェクタの使用時間です。「初期化する」を選ぶと「0」に初期化されます。 ●この機能の数値は、「ランプを交換してください」というメッセージを表示するために用いられますので、ランプを交換したらすぐに初期化してください。 ●ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。また、ランプを交換した場合には必ずランプタイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、交換メッセージなどの機能が正しく動きませんのでご注意ください。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプ」37 をお読みください。
フィルタータイマー	<p>この項目を操作するには、まずプロジェクタの ▶ を押すかリモコンのRESETボタンを3秒間押してください。</p> <p>フィルタータイマーの初期化： 「初期化する」を選択すると、フィルタータイマーが初期化されます。 初期化する ▲ ⇄ 初期化しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●このメニューに表示される4桁の数値は、前回フィルタータイマーが初期化されてからのプロジェクタの使用時間です。「初期化する」を選ぶと「0」に初期化されます。 ●この機能の数値は、「エアフィルタを掃除してください」というメッセージを表示するために用いられますので、エアフィルタの掃除後あるいは交換後すぐに初期化してください。 ●エアフィルタの掃除または交換をせずにフィルタータイマーを初期化しないでください。また、エアフィルタを掃除または交換した場合には必ずフィルタータイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、掃除メッセージなどの機能が正しく動きませんのでご注意ください。 ●エアフィルタの掃除または交換については、「エアフィルタ」39 をお読みください。
初期化	<p>その他メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ▲ ⇄ 初期化しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「スクリーンタイプ」が初期設定にもどります。ただし「音量」、「ランプタイマー」および「フィルタータイマー」は初期化されません。

お手入れ

ランプ

ランプについてのご注意



警告



感電注意



高温注意



高圧注意

本機に使用のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです。このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。寿命にはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。また、ランプが破裂すると、ランプハウスにガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスがプロジェクターの通風口から出たりすることがあります。**ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。**

使用済みランプの廃棄について 本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。



電源プラグをコンセントから抜くこと

- 万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、プロジェクターの電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。飛び散ったガラス片によって、けがやプロジェクターの内部を傷つける原因となることがありますので、お客様によるプロジェクター内部の清掃やランプ交換はおやめください。
- 万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、換気を十分にしておき、プロジェクターの通風口から排出されるガスを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようにご注意ください。
- ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待ってランプを十分冷ましてください。高温状態での取扱いは火傷や破裂の原因となります。



- 天吊りや高所への設置状態ではプロジェクターのランプカバーを開けないでください。万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。
- ランプカバーを外した状態ではプロジェクターをご使用にならないでください。ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。



- ランプは指定のもの **58** をご使用ください。ランプを交換するときは、本書に指定の交換用ランプと型名が一致することを予めご確認ください。
- ランプは長時間ご使用になったり、交換時期を超えてご使用になると、破裂する可能性が高くなります。メッセージなど、ランプ交換時期のお知らせが表示された場合 **59** はお早めにランプ交換を行ってください。古いランプ（ご使用済み）の再利用はランプの破裂の原因となりますのでおやめください。
- ランプがご使用開始後短時間で破裂した場合は、ランプ以外の電氣的障害をとまなっている場合があります。このような場合は販売店にご相談ください。
- ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱いってください。
- ランプを交換したときはランプタイマーのリセットを行ってください。ランプを交換しないときはランプタイマーをリセットしないでください。ランプタイマーのリセットを正しく行わないと、メッセージなどの機能が正しく働きません。
- ランプ交換の際は、エアフィルターも交換してください。本機の交換用ランプに添付のエアフィルターは本機にご使用になれます。

ランプの交換

ランプには寿命があり、長時間使用すると映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。お早目の交換をお勧めします。

プロジェクタの電源を入れたときに「ランプを交換して下さい」などのメッセージが表示された場合はランプの交換が必要です。また、LAMPインジケータが赤色に点灯した時にもランプ交換が必要な場合があります。詳細は本書の「故障かな?と思ったら」[63](#)をご参照ください。

1 プロジェクタの電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って十分冷ます

2 新しいランプを用意する

販売店に、交換用ランプの型名：CP-S235J 001 (DT00621) を指定して、ご購入ください。ランプが破裂した場合や、プロジェクタが天吊りや高所へ設置されている場合は交換作業も販売店へご依頼ください。お客様による作業は危険です。ランプカバーを開けずに販売店へご依頼ください。

ご自分でランプを交換される場合は、

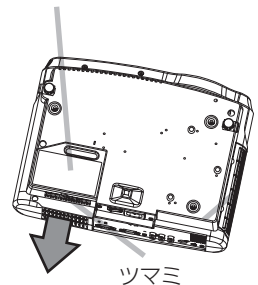
3 プロジェクタの底面を上にして置く

プロジェクタが十分冷めていることを確認し、静かに裏返して置いてください。

4 ランプカバーを開ける

ランプカバーのつまみを軽く引き上げながらランプカバーを右図の矢印方向へ滑らせて、取り外してください。

ランプカバー



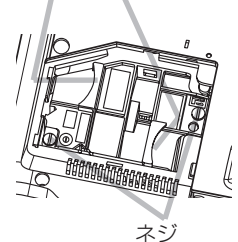
5 古いランプを取り出す

右図に従って2本のネジをゆるめ、ランプの取っ手部分を持って静かに取り出してください。プロジェクタの内部には触れないようにご注意ください。

6 新しいランプを入れる

新しいランプの取っ手部分を持って静かに入れ、ゆるめた2本のネジをしっかりと締めて固定してください。

取っ手



7 ランプカバーを閉める

カチッというまできちんと閉じてください。

8 底面が下になるように静かに裏返して置く

9 プロジェクタのランプタイマーをリセットする

「0時間後に電源を切ります。」のメッセージが表示された後にランプ交換を行った場合は、電源を入れてから10分以内に以下の作業を完了してください。

ランプタイマーはランプを交換したときにだけ、必ず行ってください。

(1) プロジェクタの電源を入れ、MENUボタンを押してメニューを表示します。

(2) ⇄ ボタンを使って「その他」を選び、 ボタンを押して「その他」メニューを表示してください。

(3) ⇄ ボタンを使って「ランプタイマー」を選び、リモコンのRESETボタンまたはプロジェクタの ボタンを3秒以上押しつづけてください。ランプタイマーの初期化メニューが表示されます。

(4) ボタンで「初期化する」を選んでください。ランプタイマーが初期化されます。

エアフィルタ

⚠ 警告

- エアフィルタの掃除や交換のまえには必ず電源を切り、電源プラグを抜いて、本機を十分冷ましてください。本書の「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しい方法でお手入れしてください。

⚠ 注意

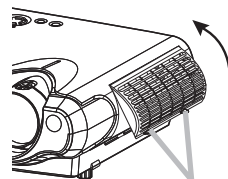
- エアフィルタやフィルタカバーを外した状態で 프로젝タをご使用にならないでください。
- エアフィルタは必ず指定のものをご使用ください。フィルタを交換するときは、型名が本書に指定の交換用エアフィルタの型名と一致することを予めご確認ください。
- エアフィルタがホコリなどでつまると、 프로젝タ内部の温度が上昇して故障の原因となることがあります。内部の温度上昇を防ぐために自動的に電源がオフになる場合があります。メッセージなど、エアフィルタ掃除時期のお知らせが表示された場合（「故障かな？と思ったら」ご参照）はお早めにエアフィルタの掃除または交換を行ってください。
- エアフィルタを掃除または交換したときは必ずフィルタタイマーのリセットを行ってください。エアフィルタを掃除または交換しないときには絶対にフィルタタイマーをリセットしないでください。フィルタタイマーのリセットを正しく行わないと、メッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。
- ランプ交換の際は、エアフィルタも交換してください。本機の交換用ランプに添付のエアフィルタは本機にご使用になれます。

エアフィルタの掃除

エアフィルタがホコリなどでつまると、 프로젝タ内部の温度が上昇して故障の原因となることがあります。約100時間のご使用を目安に掃除を行ってください。

프로젝タの電源を入れたときに「エアフィルターを掃除して下さい」などのメッセージが表示された場合は掃除が必要です。詳細は本書の「故障かな？と思ったら」[53](#)をご参照ください。

- 1 プロジェクタの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます

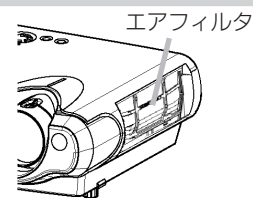


フィルタカバーつまみ

- 2 プロジェクタが十分冷めたのを確認し、フィルタカバーをはずす

右図のように、フィルタカバーのつまみを持って、手前に引き上げるようにして外してください。

- 3 エアフィルタ部を掃除機で掃除する



エアフィルタ




- 4 フィルタカバーを取り付ける




フィルタカバーをもとのように取り付けてください。

- 5 プロジェクタのフィルタタイマーをリセットする

フィルタタイマーはフィルタを掃除または交換したときにだけ、必ず行ってください。

(1) プロジェクタの電源を入れ、MENUボタンを押してメニューを表示します。

(2)  ⇄  ボタンを使って「その他」を選び、 ボタンを押して「その他」メニューを表示してください。

(3)  ⇄  ボタンを使って「フィルタタイマー」を選び、リモコンのRESETボタンまたは 프로젝タの  ボタンを3秒以上押しつづけてください。フィルタタイマーの初期化メニューが表示されます。

(4)  ボタンで「初期化する」を選んでください。フィルタタイマーが初期化されます。

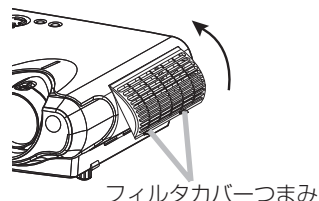
エアフィルタの交換

エアフィルタが損傷したり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。そのまま使い続けると故障の原因となることがありますので、お早めに交換してください。

1 プロジェクタの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます

2 新しいエアフィルタを用意する

販売店に、交換用エアフィルタの型名：CP-S210J 021 (NJ08292) を指定して、ご購入ください。
本機の交換用ランプに添付のエアフィルタは本機にご使用になれません。

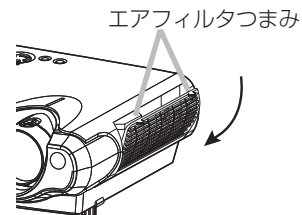


3 プロジェクタが十分冷めたのを確認し、フィルタカバーをはずす

右図のように、フィルタカバーのつまみを持って、手前に引き上げるようにして外してください。

4 エアフィルタをはずす

右図のように、エアフィルタのつまみを持って、手前に引き下げるようにして外してください。



5 新しいエアフィルタを取り付ける








新しいエアフィルタを、外したときと逆の手順で取り付けてください。

6 フィルタカバーを取り付ける

フィルタカバーをもとのように取り付けてください。

7 プロジェクタのフィルタタイマーをリセットする

フィルタタイマーはフィルタを掃除または交換したときにだけ、必ず行ってください。

- (1) プロジェクタの電源を入れ、MENUボタンを押してメニューを表示します。
- (2)  ⇄  ボタンを使って「その他」を選び、 ボタンを押して「その他」メニューを表示してください。
- (3)  ⇄  ボタンを使って「フィルタタイマー」を選び、リモコンのRESETボタンまたはプロジェクタの  ボタンを3秒以上押しつづけてください。フィルタタイマーの初期化メニューが表示されます。
- (4)  ボタンで「初期化する」を選んでください。フィルタタイマーが初期化されます。

その他のお手入れについて

⚠ 警告

- お手入れのまえには必ず電源を切り、電源プラグを抜いて、本機を十分冷ましてください。本書の「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しい方法でお手入れしてください。

プロジェクタ内部のお手入れ

⚠ 注意

- お客様による内部のお手入れは危険ですとおやめください。

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災、感電の原因となることがあります。安全なご使用のため、2年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。

内部にお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

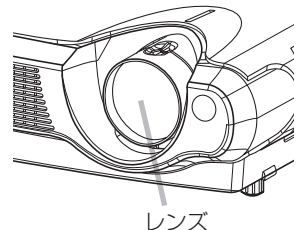
⚠ 注意

- ランプの点灯中はレンズから強い光が投射されています。視力障害などの原因となりますので絶対にのぞかないでください
- 使用中や使用後しばらく、レンズや周辺は特に高温になります。火傷の原因となることがありますのでご注意ください。
- レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。

- 1 プロジェクタの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます

- 2 クリーニングペーパーでレンズを拭く

市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で拭いてください。



お手入れ

キャビネット、リモコンのお手入れ

⚠ 注意

- 硬いもので傷つけないようにご注意ください。
- 以下に指定されているもの以外、ベンジンやシンナーなどの洗剤や薬品は仕様しないでください。
- 内部に水や洗剤を入れないでください。スプレーはご使用にならないでください。

- 1 プロジェクタの電源を切って電源プラグを抜く

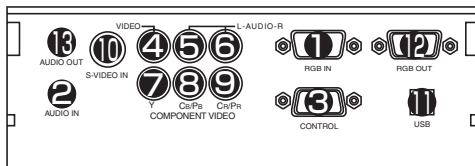
- 2 やわらかい布で拭く



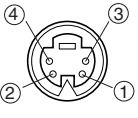
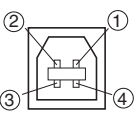
ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。

汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

付 録

信号入／出力端子仕様



端子	仕様																																										
① RGB IN ⑫ RGB OUT 	映像信号：RGBセパレート、アナログ0.7V(p-p)、75Ω終端（正極性） 水平/垂直同期信号：TTLレベル（正極性/負極性） 複合同期信号：TTLレベル Dサブ15ピン・シュリンク・ジャック D-sub 15-pin shrink jack <table border="1"> <thead> <tr> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>映像入力（赤）</td> <td>7</td> <td>接地（緑）</td> <td>12</td> <td>RGB IN : SDA(DDC)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>映像入力（緑）</td> <td>8</td> <td>接地（青）</td> <td></td> <td>RGB OUT : -</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>映像入力（青）</td> <td>9</td> <td>-</td> <td>13</td> <td>水平同期/複合同期</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>接地</td> <td>14</td> <td>垂直同期</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>接地</td> <td>11</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>RGB IN : SDA(DDC)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>接地（赤）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RGB OUT : -</td> </tr> </tbody> </table>	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	1	映像入力（赤）	7	接地（緑）	12	RGB IN : SDA(DDC)	2	映像入力（緑）	8	接地（青）		RGB OUT : -	3	映像入力（青）	9	-	13	水平同期/複合同期	4	-	10	接地	14	垂直同期	5	接地	11	-	15	RGB IN : SDA(DDC)	6	接地（赤）				RGB OUT : -
ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号																																						
1	映像入力（赤）	7	接地（緑）	12	RGB IN : SDA(DDC)																																						
2	映像入力（緑）	8	接地（青）		RGB OUT : -																																						
3	映像入力（青）	9	-	13	水平同期/複合同期																																						
4	-	10	接地	14	垂直同期																																						
5	接地	11	-	15	RGB IN : SDA(DDC)																																						
6	接地（赤）				RGB OUT : -																																						
② AUDIO IN (端子 ① に連動)	200mV(rms), 50kΩ（最大3.0V(p-p)）、ステレオミニジャック																																										
⑮ AUDIO OUT	0~200 mVrms, 1 kΩ（ステレオミニジャック）																																										
③ CONTROL 	Dサブ9ピンプラグ <table border="1"> <thead> <tr> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>-</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>RTS</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>RD</td> <td>5</td> <td>接地</td> <td>8</td> <td>CTS</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>TD</td> <td>6</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	1	-	4	-	7	RTS	2	RD	5	接地	8	CTS	3	TD	6	-	9	-																		
ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号																																						
1	-	4	-	7	RTS																																						
2	RD	5	接地	8	CTS																																						
3	TD	6	-	9	-																																						
④ VIDEO	1.0V(p-p), 75Ω終端,RCAジャック																																										
AUDIO ⑤ L, ⑥ R (④ / ⑦ ⑧ ⑨ / ⑩ に連動)	200mV(rms), 50kΩ（最大3.0V(p-p)）、RCAジャック																																										
COMPONENT VIDEO ⑦ Y, ⑧ CB/PB, ⑨ CR/PR	Y信号：1.0V(p-p), 75Ω終端 CB/PB信号：0.7V(p-p), 75Ω終端 CR/PR信号：0.7V(p-p), 75Ω終端																																										
⑩ S-VIDEO 	ミニDIN4ピン・ジャック <table border="1"> <thead> <tr> <th>ピン No</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>色信号：0.286V(p-p)（NTSC,バースト）, 75Ω終端 ：0.300V(p-p)（PAL/SECAM, バースト）, 75Ω終端</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>輝度信号：1.0V(p-p), 75Ω終端</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>接地</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>接地</td> </tr> </tbody> </table>	ピン No	信号	1	色信号：0.286V(p-p)（NTSC,バースト）, 75Ω終端 ：0.300V(p-p)（PAL/SECAM, バースト）, 75Ω終端	2	輝度信号：1.0V(p-p), 75Ω終端	3	接地	4	接地																																
ピン No	信号																																										
1	色信号：0.286V(p-p)（NTSC,バースト）, 75Ω終端 ：0.300V(p-p)（PAL/SECAM, バースト）, 75Ω終端																																										
2	輝度信号：1.0V(p-p), 75Ω終端																																										
3	接地																																										
4	接地																																										
⑪ USB 	USB ジャック (B タイプ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>ピン No</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>+ 5V</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>- DATA</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>+ DATA</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>接地</td> </tr> </tbody> </table>	ピン No	信号	1	+ 5V	2	- DATA	3	+ DATA	4	接地																																
ピン No	信号																																										
1	+ 5V																																										
2	- DATA																																										
3	+ DATA																																										
4	接地																																										

コンピュータ信号について

対応信号例

解像度 H×V	fH (kHz)	fV (Hz)	規格	信号モード	表示モード
720×400	37.9	85.0	VESA	TEXT	拡大
640×480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)	拡大
640×480	35.0	66.7		Mac 13" mode	拡大
640×480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)	拡大
640×480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)	拡大
640×480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)	拡大
800×600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)	
800×600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)	
800×600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)	
800×600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)	
800×600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)	
832×624	49.7	74.5		Mac 16" mode	縮小
1024×768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)	縮小
1024×768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)	縮小
1024×768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)	縮小
1024×768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)	縮小
1152×864	67.5	75.0	VESA	SXGA (75Hz)	縮小
1280×960	60.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)	縮小
1280×1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)	縮小
1280×1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)	縮小
1280×1024	91.2	85.0	VESA	SXGA (85Hz)	縮小
1600×1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)	縮小

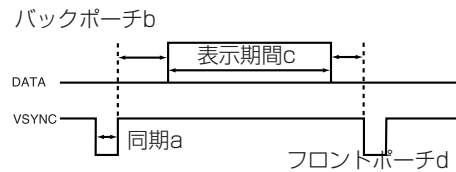
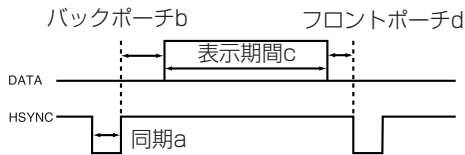
お
手
入
れ

お知らせ

- コンピュータによっては複数の表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合もあります。
- 本機とコンピュータを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。
- 本機ではUXGA（1600×1200）の信号まで表示することができますが、信号処理の過程でプロジェクタの液晶パネルの解像度に変換されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合には、映像表示は最良となります。
- コンポジット、シンクオングリーンなどの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。
- 「アジャスト」機能は入力信号によって正しく動作しない場合があります。

初期設定信号について

本機では下記の信号を初期設定していますが、コンピュータは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じてメニューの「垂直位置」「水平位置」の調節を行ってください。



パソコン/ 信号源	水平信号タイミング (μs)			
	a	b	c	d
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
Mac 13"mode	2.1	3.2	21.2	2.1
VGA (72Hz)	1.3	3.8	20.3	1.0
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16"mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152x864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280x960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
1280x1024 (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
1280x1024 (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.2
1280x1024 (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
1600x1200 (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4

パソコン/ 信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	a	b	c	d
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
Mac 13"mode	3	39	480	3
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16"mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152x864 (75Hz)	3	32	864	1
1280x960 (60Hz)	3	36	960	1
1280x1024 (60Hz)	3	38	1024	1
1280x1024 (75Hz)	3	37	1024	2
1280x1024 (85Hz)	3	44	1024	1
1600x1200 (60Hz)	3	46	1200	1

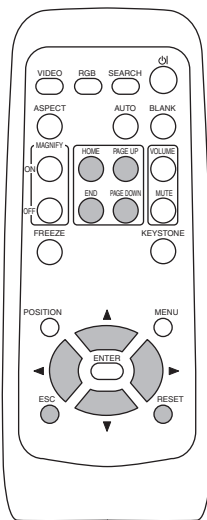
パソコンの画面を操作する

リモコンを簡易的なマウスとして使ったり、キーボードの一部として使うことができます。

⚠ 注意

マウス/キーボード・コントロールについてのご注意： 誤った取扱いは機器故障の原因となることがあります。

- パソコン以外には接続しないでください。
- 接続まえには必ず接続する機器の説明書をお読みください。



USBマウス/キーボード・コントロール

1. プロジェクタのUSB端子を、USBケーブルでパソコンに接続してください。下表のコントロールができます。

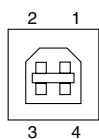
できること	リモコンの操作
カーソル移動	◀ ▶ ▲ ▼ ボタンで移動する
マウスの左ボタンのクリック	ENTERボタンを押す
マウスの右ボタンのクリック	RESETボタンを押す
キーボードのHOMEキー押下	HOMEボタンを押す
キーボードのENDキー押下	ENDボタンを押す
キーボードのPAGE UPキー押下	PAGE UPボタンを押すキー押下
キーボードのPAGE DOWNキー押下	PAGE DOWNボタンを押す
キーボードのESCキー押下	ESCボタンを押す

お知らせ

- ノートタイプ・パソコンなどでポインティングデバイス（トラックボールなど）が内蔵されていると、本機のコントロールが実行できないことがあります。この場合は接続まえにコンピュータのBIOS設定（システムセットアップ）で外部マウスを選択し、ポインティングデバイスを無効にしてください。またパソコンによってはユーティリティプログラムが無いとマウスが動かないものがあります。詳細はパソコンのハードウェアの説明書をご覧ください。
- 本機のUSBコントロールはWindows95バージョンOSR2.1以上でご使用になれます。パソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合があります。
- 本機のUSBコントロールは上記の機能のみ有効です。ボタンの同時押し操作（例：▶ ボタンと ▲ ボタンの同時押しで右斜め上へのカーソルを移動する）などは実行できません。
- ランプのウォームアップ（POWERインジケータが緑色に点滅）中、音量の調節や表示位置の調節、台形歪みの補正、画面の拡大、またはブランク機能を実行しているとき、およびメニュー画面を表示しているときには、本機能は無効です。

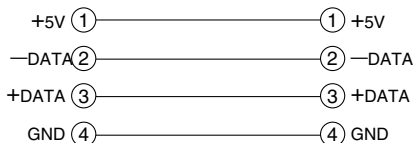
USBマウス

USBジャック
(B type)

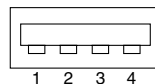


プロジェクタ

コンピュータ



USBジャック
(A type)

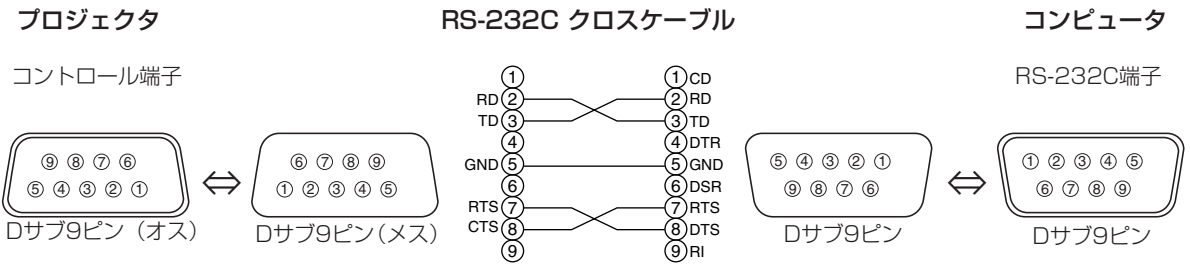


USBケーブル

RS-232C通信について

ケーブルの接続

- (1) 本機およびコンピュータの電源を切ってください。
- (2) プロジェクタのコントロール端子とコンピュータのRS-232C端子をRS-232Cケーブルで接続してください。ケーブルには下図の仕様のものをお使いください。
- (3) コンピュータの電源を入れ、コンピュータが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。



通信設定

19200bps, 8N1

1. プロトコル構成：

ヘッダ (7バイト) + コマンドデータ (6バイト)

2. ヘッダ：

BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_high

CRC low : コマンドデータ6バイトに対するCRCフラグ下位1バイト

CRC high : コマンドデータ6バイトに対するCRCフラグ上位1バイト

3. コマンドデータ：

コマンドデータの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1)

Actionの値	分類	内容
1	SET	設定を任意の値に変更します。
2	GET	プロジェクター内部の設定値を読み出します。
4	INCREMENT	設定値を1つ増やします。
5	DECREMENT	設定値を1つ減らします。
6	EXECUTE	コマンドを実行します。

RS-232C通信について(つづき)

プロジェクトの状態を問い合わせる場合 (Get command)

- (1) コンピュータから質問コードヘッダ+コマンドデータ('02H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクトに送ります。
- (2) プロジェクトは回答コード '1DH' +data (2 byte)をコンピュータへ返します。

プロジェクトの設定を変更する場合 (Set command)

- (1) コンピュータから設定コードヘッダ+コマンドデータ('01H' + '00H' + type (2 bytes)+セッティングコード(2 bytes)) をプロジェクトに送ります。
- (2) プロジェクトは上記設定コードに基づき設定を変更します。
- (3) プロジェクトは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクトの設定をデフォルトにする場合 (Reset Command)

- (1) コンピュータからデフォルト設定コードヘッダ+コマンドデータ('06H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクトに送ります。
- (2) プロジェクトは指定された設定コードをデフォルトに変えます。
- (3) プロジェクトは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクトの設定値を増やす場合(Increment command)

- (1) コンピュータから増加設定コードヘッダ+コマンドデータ('04H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクトに送ります。
- (2) プロジェクトは上記設定コードに基づき設定を増加します。
- (3) プロジェクトは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクトの設定値を減らす場合(Decrement command)

- (1) コンピュータから減少設定コードヘッダ+コマンドデータ('05H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクトに送ります。
- (2) プロジェクトは上記設定コードに基づき設定を減少します。
- (3) プロジェクトは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクトが受信したコマンドを理解できない場合

プロジェクトが受信したコマンドを理解できない場合は、プロジェクトはエラーコード '15H' をコンピュータへ送信します。

まれに、プロジェクトがコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合受信コマンドは実行されず、エラーコード '15H' をコンピュータへ送信します。エラーコード '15H' を受信した場合は再度同じコマンドを送信してください。

プロジェクトが受信したコマンドを実行できない場合

プロジェクトが受信したコマンドを実行できない場合は、プロジェクトはエラーコード '1cH' + 'xxxxH' をコンピュータへ送信します。

なお、必要なコマンドコード長より長い場合は、プロジェクトは余分なコードを無視します。逆に、必要なコマンドコード長より短い場合、本エラーコードをコンピュータへ送信します。

お知らせ

- プロジェクトが未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 回答コードと他のコードの間隔は40ms以上あけてください。
- セットの電源投入時およびランプ点灯後にプロジェクトからテスト用のデータが出力されますが無視してください。
- ウォームアップ中はコマンドを受信できません。

RS-232Cコマンド一覧

Names	Operation type	Header				Command data			
					CRC	Action	Type	Setting code	
Keystone	Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00	
Keystone Reset	Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00	
Brightness	Get	BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00	
Brightness Reset	Execute	BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00	
Contrast	Get	BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00	
Contrast Reset	Execute	BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00	
Aspect	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		15:9	BE EF	03	06 00	6E D0	01 00	08 20	03 00
		32:15	BE EF	03	06 00	5E D2	01 00	08 20	04 00
		WIDE	BE EF	03	06 00	CE D3	01 00	08 20	05 00
		ZOOM	BE EF	03	06 00	3E D3	01 00	08 20	06 00
	Get	BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00	
Whisper	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		WHISPER	BE EF	03	06 00	AB 23	01 00	00 33	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00	
Mirror	Set	Normal	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		H Inverse	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		V Inverse	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		H&V Inverse	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00	
Language	Set	English	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		Deutsch	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		Italiano	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		Norsk	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		Nederlands	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
	SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00	
POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00		
Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00		
Gamma	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	C7 F0	01 00	A1 30	00 00
		CINEMA	BE EF	03	06 00	57 F1	01 00	A1 30	01 00
		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	A7 F1	01 00	A1 30	02 00
		CUSTOM	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00		
Custom Gamma	Get	BE EF	03	06 00	08 F1	02 00	A0 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E F1	04 00	A0 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF F0	05 00	A0 30	00 00	

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type		Header				Command data		
			CRC	Action	Type	Setting code			
Custom Color Temp	Set	USER	BE EF	03	06 00	3B F8	01 00	B0 30	10 00
		HIGH	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		MIDDLE	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		LOW	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00	
Custom User R	Set	50	BE EF	03	06 00	57 F7	01 00	B1 30	05 00
		60	BE EF	03	06 00	C7 F6	01 00	B1 30	04 00
		70	BE EF	03	06 00	F7 F4	01 00	B1 30	03 00
		80	BE EF	03	06 00	67 F5	01 00	B1 30	02 00
		90	BE EF	03	06 00	97 F5	01 00	B1 30	01 00
	100	BE EF	03	06 00	07 F4	01 00	B1 30	00 00	
Get	BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00		
Custom User G	Set	50	BE EF	03	06 00	13 F7	01 00	B2 30	05 00
		60	BE EF	03	06 00	83 F6	01 00	B2 30	04 00
		70	BE EF	03	06 00	B3 F4	01 00	B2 30	03 00
		80	BE EF	03	06 00	23 F5	01 00	B2 30	02 00
		90	BE EF	03	06 00	D3 F5	01 00	B2 30	01 00
	100	BE EF	03	06 00	43 F4	01 00	B2 30	00 00	
Get	BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00		
Custom User B	Set	50	BE EF	03	06 00	EF F6	01 00	B3 30	05 00
		60	BE EF	03	06 00	7F F7	01 00	B3 30	04 00
		70	BE EF	03	06 00	4F F5	01 00	B3 30	03 00
		80	BE EF	03	06 00	DF F4	01 00	B3 30	02 00
		90	BE EF	03	06 00	2F F4	01 00	B3 30	01 00
	100	BE EF	03	06 00	BF F5	01 00	B3 30	00 00	
Get	BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00		
Color Balance R	Get	BE EF	03	06 00	01 D2	02 00	05 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	67 D2	04 00	05 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B6 D3	05 00	05 20	00 00	
Color Balance R Reset	Execute	BE EF	03	06 00	94 D3	06 00	05 70	00 00	
Color Balance G	Get	BE EF	03	06 00	B5 D7	02 00	12 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 D7	04 00	12 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 D6	05 00	12 20	00 00	
Color Balance G Reset	Execute	BE EF	03	06 00	04 DB	06 00	29 70	00 00	
Color Balance B	Get	BE EF	03	06 00	45 D2	02 00	06 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	23 D2	04 00	06 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	F2 D3	05 00	06 20	00 00	
Color Balance B Reset	Execute	BE EF	03	06 00	D0 D3	06 00	06 70	00 00	
Sharpness	Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00	
Sharpness Reset	Execute	BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00	
Color	Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00	
Color Reset	Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00	
Tint	Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00	
Tint Reset	Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00	

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type	Header				Command data			
					CRC	Action	Type	Setting code	
My Memory Load	Set	1	BE EF	03 06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00	
		2	BE EF	03 06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00	
		3	BE EF	03 06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00	
		4	BE EF	03 06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00	
My Memory Save	Set	1	BE EF	03 06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00	
		2	BE EF	03 06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00	
		3	BE EF	03 06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00	
		4	BE EF	03 06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00	
V Position	Get		BE EF	03 06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00	
	Increment		BE EF	03 06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00	
	Decrement		BE EF	03 06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00	
V Position Reset	Execute		BE EF	03 06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00	
H Position	Get		BE EF	03 06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00	
	Increment		BE EF	03 06 00	97 82	04 00	01 21	00 00	
	Decrement		BE EF	03 06 00	46 83	05 00	01 21	00 00	
H Position Reset	Execute		BE EF	03 06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00	
H Phase	Get		BE EF	03 06 00	49 83	02 00	03 21	00 00	
	Increment		BE EF	03 06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00	
	Decrement		BE EF	03 06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00	
H Size	Get		BE EF	03 06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00	
	Increment		BE EF	03 06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00	
	Decrement		BE EF	03 06 00	02 83	05 00	02 21	00 00	
H Size Reset	Execute		BE EF	03 06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00	
Over Scan	Get		BE EF	03 06 00	91 70	02 00	09 22	00 00	
	Increment		BE EF	03 06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00	
	Decrement		BE EF	03 06 00	26 71	05 00	09 22	00 00	
Over Scan Reset	Execute		BE EF	03 06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00	
Color Space	Set	AUTO	BE EF	03 06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00	
		RGB	BE EF	03 06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00	
		SMPT240	BE EF	03 06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00	
		REC709	BE EF	03 06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00	
		REC601	BE EF	03 06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00	
	Get		BE EF	03 06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00	
Component	Set	COMPONENT	BE EF	03 06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00	
		SCART RGB	BE EF	03 06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00	
	Get		BE EF	03 06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00	
Video Format	Set	AUTO	BE EF	03 06 00	9E 75	01 00	00 22	0A 00	
		NTSC	BE EF	03 06 00	FE 71	01 00	00 22	04 00	
		PAL	BE EF	03 06 00	6E 70	01 00	00 22	05 00	
		SECAM	BE EF	03 06 00	6E 75	01 00	00 22	09 00	
		NTSC 4.43	BE EF	03 06 00	5E 72	01 00	00 22	02 00	
		M-PAL	BE EF	03 06 00	FE 74	01 00	00 22	08 00	
	N-PAL	BE EF	03 06 00	0E 71	01 00	00 22	07 00		
Get		BE EF	03 06 00	0D 73	02 00	00 22	00 00		
Frame Lock	Set	TURN OFF	BE EF	03 06 00	CB D6	01 00	14 30	00 00	
		TURN ON	BE EF	03 06 00	5B D7	01 00	14 30	01 00	
	Get		BE EF	03 06 00	F8 D6	02 00	14 30	00 00	
3D-YCS	Set	TURN OFF	BE EF	03 06 00	E6 70	01 00	0A 22	00 00	
		NORMAL	BE EF	03 06 00	76 71	01 00	0A 22	01 00	
		STILL IMAGE	BE EF	03 06 00	86 71	01 00	0A 22	02 00	
	Get		BE EF	03 06 00	D5 70	02 00	0A 22	00 00	
Video NR	Set	LOW	BE EF	03 06 00	26 72	01 00	06 22	01 00	
		MIDDLE	BE EF	03 06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00	
		HIGH	BE EF	03 06 00	46 73	01 00	06 22	03 00	
	Get		BE EF	03 06 00	85 73	02 00	06 22	00 00	

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type		Header				Command data		
						CRC	Action	Type	Setting code
Progressive	Set	Turn off	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		Film	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
S2-Aspect	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	1A 71	01 00	0B 22	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	8A 70	01 00	0B 22	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	29 71	02 00	0B 22	00 00
Auto Adjust		Execute	BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
Auto off		Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
Auto Search	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00
Blank Color	Set	Blue	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		White	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		Black	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
Blank on/off	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
Startup	Set	TURN ON	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
Menu Position V		Get	BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
Menu Position V Reset		Execute	BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
Menu Position H		Get	BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
Menu Position H Reset		Execute	BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00
Message	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00
Volume		Get	BE EF	03	06 00	31 D3	02 00	01 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	57 D3	04 00	01 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	86 D2	05 00	01 20	00 00
MUTE	Set	TURN ON	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
Screen type	Set	4:3	BE EF	03	06 00	7A D6	01 00	13 20	00 00
		16:9- Top	BE EF	03	06 00	EA D7	01 00	13 20	01 00
		16:9- Center	BE EF	03	06 00	1A D7	01 00	13 20	02 00
		16:9- Bottom	BE EF	03	06 00	8A D6	01 00	13 20	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	49 D6	02 00	13 20	00 00
Lamp Time		Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
Lamp Time Reset		Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
Filter Time		Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
Filter Time Reset		Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type	Header				Command data			
					CRC	Action	Type	Setting code	
Magnify	Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00	
Freeze	Set	Normal	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		Freeze	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00	
Power	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00	
	Get	(Example Return) 00 00 01 00 02 00 (Off) (On) (Cool down)							
Input Source	Set	RGB	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		Video	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
		S-Video	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
		Component	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
	Get	BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00	
Error Status	Get	BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00	
		(Example of Return) 00 00 01 00 02 00 03 00 (Normal) (Cover-error) (Fan-error) (Lamp-error) 04 00 05 00 06 00 07 00 08 00 09 00 (Temp-error) (Air flow- (Lamp- (Cool-error) (Filter-Error) (Filter- error) Time-over) Missing)							

ご参考

故障かな?と思ったら

メッセージについて

プロジェクタの電源を入れたとき、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は販売店にご相談ください。

メッセージ	内容
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 (※1)	ランプの使用時間が2000時間に近づいています。(※2) 新しいランプの準備と早めの交換をお勧めします。 ランプの交換は「ランプ」 37 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 * 時間後に電源を切ります。 (※1)	ランプの使用時間が2000時間に近づいています。ランプの使用時間が2000時間に達すると自動的に電源が切れます。あと*時間以内に交換することをお勧めします。(※2) ランプの交換は「ランプ」 37 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 0時間後に電源を切ります。	ランプの使用時間が2000時間に達しました。まもなく電源が切れます。(※2) すぐに電源を切り、ランプを交換してください。ランプの交換は「ランプ」 37 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
***に信号が入力されていません。	入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか? ・信号源(ビデオ、パソコンなど)は正しく動作していますか?
***の信号は同期範囲外です。	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様(58)に合っていますか? ・信号源(ビデオ、パソコンなど)は正しく動作していますか?
吸気口をチェックして下さい。	内部の温度が上昇しています。電源を切り、20分程度おいて本機を冷ましてください。以下のことを確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか? ・エアフィルタは汚れていませんか? ・周囲温度が35℃を超えていませんか?

(次頁につづく)

お知らせ

- (※1) このメッセージは約3分で自動的に消えますが、ランプが交換されるまで電源を入れるごとに表示されます。
- (※2) ランプには寿命があり、長時間ご使用になるとランプが不点灯となったり破裂したりする特性があります。本機は、ランプの使用時間が2000時間に達すると自動的に電源を切る「シャットダウン機能」を備えています。ランプの寿命はランプによって大きな差があるため、シャットダウン機能が働くまえに不点灯となったり破裂したりする場合があります。

故障かな?と思ったら(つづき)

メッセージについて(つづき)

メッセージ	内容
<p>エアフィルターを掃除して下さい。 電源を切ってから、 エアフィルターを掃除して下さい。 エアフィルター掃除後、 フィルタータイマーをリセットして 下さい。</p>	<p>エアフィルタの掃除時期です。 すぐに電源を切り、「エアフィルタ」39の項に従ってエアフィルタを掃除 または交換してください。エアフィルタ掃除または交換したら、フィル タタイマーのリセットを忘れずに行ってください。 エアフィルタを掃除または交換してもこのメッセージが表示される場合 は、下記に従って「センサー用窓」を掃除してください。</p> <p style="text-align: right;">(※3)</p>

お知らせ

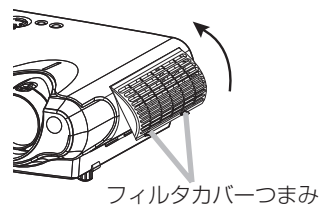
(※3) 本機は、ホコリ検出機能を備えています。フィルタカバーと、エアフィルタの奥の通風口には、ホコリセンサー用の窓があり、これが汚れていると、エアフィルタを掃除しても「エアフィルターを掃除して下さい。」のメッセージが表示されることがあります。この場合は以下に従ってセンサー用窓の掃除を行ってください。

センサー用窓の掃除

1 プロジェクタの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます

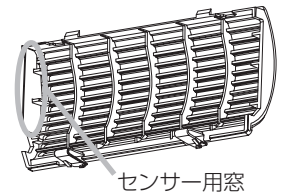
2 プロジェクタが十分冷めたのを確認し、フィルタカバーをはずす

右図のように、フィルタカバーのつまみを持って、手前に引き上げるようにして外してください。



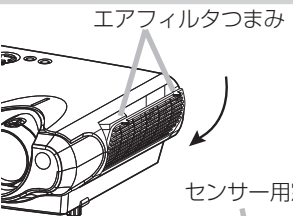
3 フィルタカバーのセンサー用窓を拭く

フィルタカバーの内側の透明な部分がセンサー用窓です。綿棒やガーゼなどのやわらかい布で、軽く拭いてください。



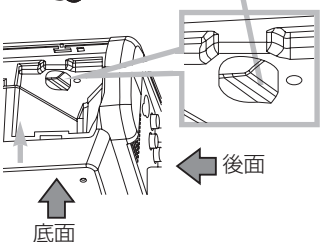
4 エアフィルタをはずす

右図のように、エアフィルタのつまみを持って、手前に引き下げるようにして外してください。



5 本体のセンサー用窓を拭く

エアフィルタをはずし、内部の天井部をのぞくと右図のようなセンサー用窓が見えます。綿棒やガーゼなどのやわらかい布で、軽く拭いてください。



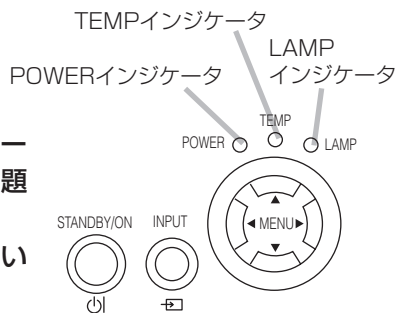
6 エアフィルタ、フィルタカバーを取り付ける

エアフィルタとフィルタカバーをもとのように取り付けてください。

インジケータランプについて

POWERインジケータ、LAMPインジケータ、TEMPインジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。

処置後も同じ点灯や点滅が表示されたり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は販売店にご相談ください。



POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内容
橙色の点滅	消灯	消灯	冷却中です。 POWERインジケータの点滅が止まるまでお待ちください。 「電源を切る」 22 の項をご覧ください。「パワーオフ」機能 34 が働いた場合もこの状態になります。
橙色の点灯	消灯	消灯	冷却が完了しました。 この状態で電源スイッチを切ることができます。「電源を切る」 22 の項をご覧ください。「パワーオフ」機能 34 が働いた場合もこの状態になります。
緑色の点滅	消灯	消灯	ウォームアップ中です。 POWERインジケータの点滅が止まるまでお待ちください。 「電源を入れる」 20 の項をご覧ください。
緑色の点灯	消灯	消灯	通常の動作状態です。
赤色の点滅	—	—	不具合が見つかったため、冷却中です。 POWERインジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMPインジケータおよびTEMPインジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の 点灯	消灯	ランプが無いか取付けが不完全であったり、なんらかの理由でランプが点灯しなかったり、または内部温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルタは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ インジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。ランプの交換は「ランプ」 37 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の 点滅	消灯	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全である可能性があります。 すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 37
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消灯	赤色の 点滅	冷却ファンが動作しません。 すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか？

故障かな?と思ったら(つづき)

インジケータランプについて(つづき)

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の 点 灯	内部温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認ください。 のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルタは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？
緑色の点灯	LAMPインジケータと TEMPインジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境（0～35℃）でご使用ください。周囲の気温をご確認のうえ、も う一度電源を入れてください。
緑色の点灯	LAMPインジケータと TEMPインジケータが 同時に赤色の点滅		エアフィルタが汚れたり、はずれている可能性があります。 すぐに電源を切り、「エアフィルタ」 39 の項に従ってエアフィルタを掃除または 交換してください。エアフィルタ掃除または交換したら、フィルタタイマーのリ セットを忘れずに行ってください。 インジケータ表示が変わらない場合は、「センサー用窓の掃除」 54 に従ってセン サー窓を掃除してください。

お知らせ

- 内部温度が上がりすぎた場合など、本機では安全のため、自動的に電源が切れることがあります。このときインジケータランプも消灯することがありますのでご注意ください。この場合はすぐに電源スイッチの「○」（切る）側を押し、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプ」**37**の項をご覧ください。

故障と間違えやすい現象について

⚠ 警告

- ご使用のまえに、必ず「使用上のご注意」**4**をよくお読みください。煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音が出る、などの異常が発生したすぐに電源プラグを抜いてください。

下記のような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼になるまえに、下表に従って確認してください。

現象	確認内容	参考ページ
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認してください。	18
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「I」（入れる）側を押してください。	20
	停電などで動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチの「O」（切る）側を押してください。20分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	20
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルやコネクタの接続状態を確認してください。	15, 16, 17
	信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	15, 16
	信号が入力されている端子を選んでいませんか？ 入力信号を選びなおしてください。	21, 26
映像は出るが 音声は出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	15, 16, 17
	「音量」が小さく調節されていませんか？ 「音量」を大きく調節してください。	23, 36
	消音モード設定されていませんか？ リモコンのMUTE（消音）ボタンを押し、消音モードを解除してください。	23
音声は出るが 映像は出ない	映像信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	15, 16
	画面の明るさが暗く調節されていませんか？ 「明るさ」を明るく調節してください。	29
	レンズキャップははずれていますか？ レンズキャップをはずしてください。	11, 20
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいは正しく調節されていますか？ 「赤色の濃さ」「緑色の濃さ」「青色の濃さ」「色の濃さ」「色あい」などの調節を行ってください。	30
映像が暗い	画面の明るさやコントラストは正しく調節されていますか？ 「明るさ」や「コントラスト」を調節してください。	29
	静音モードが設定されていませんか？ 「静音」を「標準モード」にしてください。	29
	ランプの寿命は近づいていませんか？ 電源を入れたとき「ランプを交換してください」などのメッセージが出ていたら、ランプを交換してください。	37, 53
画像がぼやける、 もやがかかってみえる、 画像周辺が明るい	フォーカスやクロック位相は正しく調節されていますか？ フォーカスつまみ、「クロック位相」を調節してください。	21, 31
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	41

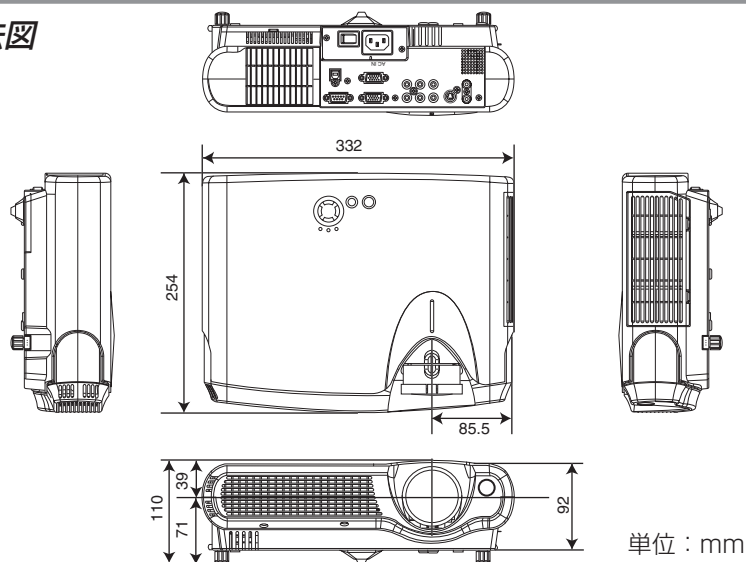
お知らせ

- 画面中に耀点や黒点が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- 静止画像や動きの少ない映像、パネルと異なる縦横比（16:9など）の映像などを長時間または繰り返し投射すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残る場合があります。この場合は画面全体を白くして1時間以上投射し続けてください。白画面の表示にはBLANK機能をご利用ください。

仕 様

項 目		仕 様																		
品 名		液晶プロジェクタ																		
液晶 パネル	パネルサイズ	1.4 cm (0.55型) , 4:3パネル																		
	駆 動 式	TFTアクティブマトリクス																		
	画 素 数	480,000画素 (水平800×垂直600)																		
レ ン ズ		ズームレンズ F=1.6~1.8 f=16.8~20.1 mm																		
ラ ン プ		160 W UHB																		
スピーカ		1.0 W																		
電 源		AC 100 V (50Hz/60Hz)																		
消費電力		240 W																		
使用温度範囲		0~35℃																		
外形寸法		332 (幅) ×92 (高さ) ×254 (奥行き) mm (突起部含まず)																		
質 量		3.0 kg																		
端 子		<table border="0"> <tr> <td>RGB入力</td> <td>音声入力</td> </tr> <tr> <td>RGB ……………1個</td> <td>AUDIO (RGB入力連動) ……………1個</td> </tr> <tr> <td>RGB出力</td> <td>AUDIO (ビデオ入力連動)</td> </tr> <tr> <td>RGB ……………1個</td> <td>L, R ……………各1個</td> </tr> <tr> <td>ビデオ入力</td> <td>音声出力</td> </tr> <tr> <td>VIDEO ……………1個</td> <td>AUDIO ……………1個</td> </tr> <tr> <td>S-VIDEO ……………1個</td> <td>コントロール</td> </tr> <tr> <td>COMPONENT VIDEO -</td> <td>CONTROL ……………1個</td> </tr> <tr> <td>(Cr/Pr,Cb/Pb,Y) ……………各1個</td> <td>USB ……………1個</td> </tr> </table>	RGB入力	音声入力	RGB ……………1個	AUDIO (RGB入力連動) ……………1個	RGB出力	AUDIO (ビデオ入力連動)	RGB ……………1個	L, R ……………各1個	ビデオ入力	音声出力	VIDEO ……………1個	AUDIO ……………1個	S-VIDEO ……………1個	コントロール	COMPONENT VIDEO -	CONTROL ……………1個	(Cr/Pr,Cb/Pb,Y) ……………各1個	USB ……………1個
RGB入力	音声入力																			
RGB ……………1個	AUDIO (RGB入力連動) ……………1個																			
RGB出力	AUDIO (ビデオ入力連動)																			
RGB ……………1個	L, R ……………各1個																			
ビデオ入力	音声出力																			
VIDEO ……………1個	AUDIO ……………1個																			
S-VIDEO ……………1個	コントロール																			
COMPONENT VIDEO -	CONTROL ……………1個																			
(Cr/Pr,Cb/Pb,Y) ……………各1個	USB ……………1個																			
別 売 品		交換用ランプ : CP-S235J 001 (DT00621) 交換用エアフィルタ : CP-S210J 021 (NJ08292) ※その他の別売品については販売店にお尋ねください。																		

● 外形寸法図



お知らせ

- この製品は日本国内でのみご使用になれます。外国ではご使用にならないでください。
This product is designed for use in Japan only cannot be used in any other country.
- 本書の内容は製品仕様を含め、改良のため予告無く変更することがあります。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。

保証とアフターサービスについて (必ずお読みください。)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や 修理に関する ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用 性能部品 保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

修理を依頼されるときは (出張修理)

53～57ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	液晶プロジェクタ
本体型名	CP-S235 (CP-S235J)
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

+

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

+

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のプロジェクタの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音声が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- ランプが破裂した。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ユーザー登録のご案内

日立ではお買い上げ頂いた皆様へのサポートの充実を図るために、「ユーザー登録」をお勧めしております。下記方法にてご登録お願いいたします。

オンラインによる登録方法：

1. 日立ホームページへアクセスする。

日立液晶プロジェクターホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

2. 画面にユーザー登録のアイコンをクリックする。

3. 登録内容、簡単なアンケートにお応えください。

4. ユーザー登録完了画面になりましたら「ユーザー登録」完了です。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-19
FAX 0120-3121-34

ダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。



QR60841

株式会社 日立製作所 デジタルメディア事業部

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地

電話 (045)866-6305